

令和2年度

水海地区避難道路整備工事（その1）

設 計 図

令和2年9月

釜石市

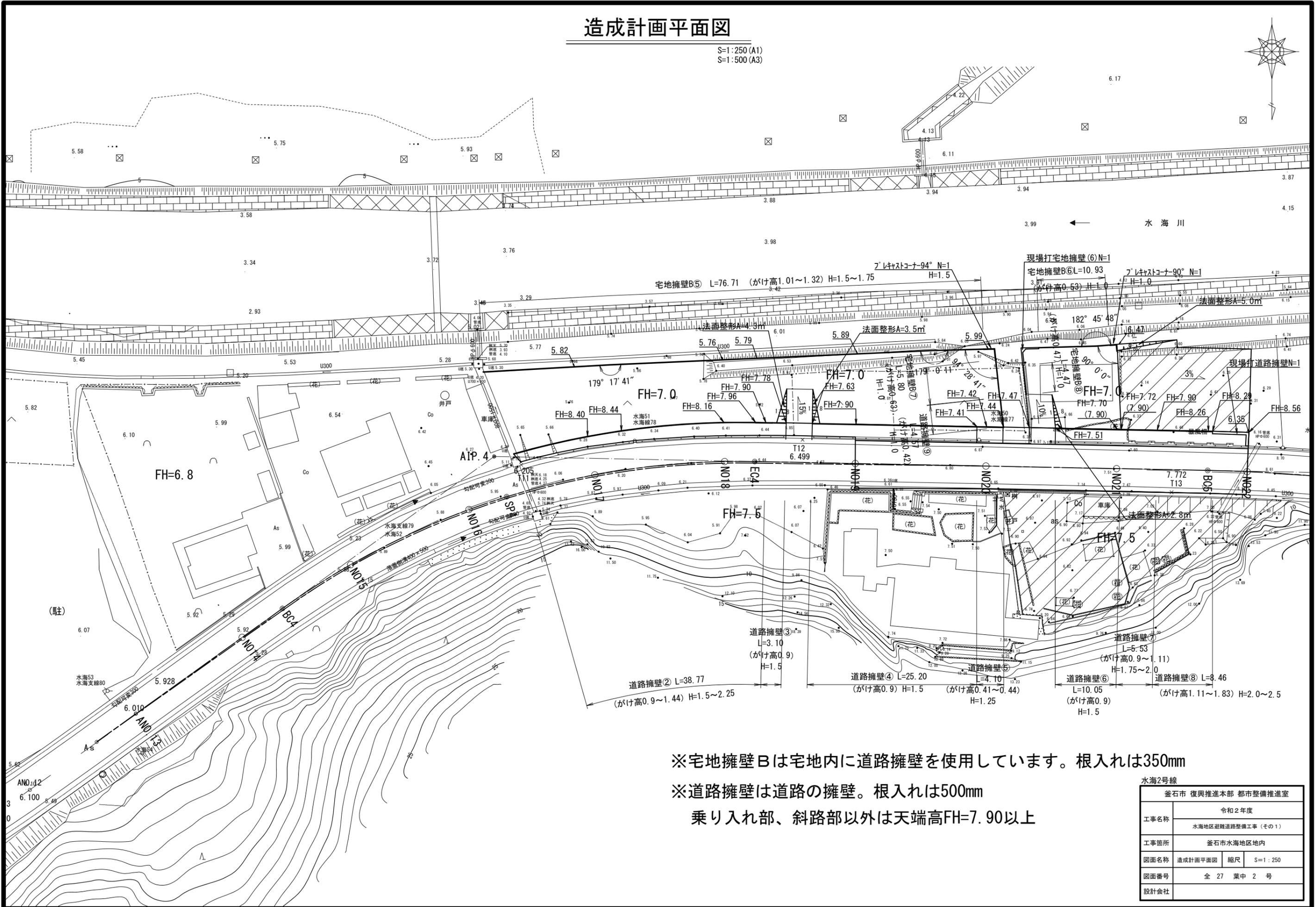
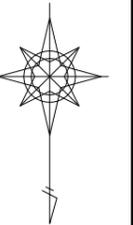
# 図 面 目 録

番 号	図 面 の 名 称	枚 数
1	計画平面図	1
2	造成計画平面図	1
3	道路縦断図	1
4	標準横断図	1
5～7	横断図(1)～(3)	3
8・9	道路擁壁割付図(1)(2)	2
10	道路擁壁展開図	1
11・12	道路擁壁構造図(1)(2)	2
13・14	現場打ち道路L型擁壁構造図(1)(2)	2
15・16	宅地擁壁割付図(1)(2)	2
17	宅地擁壁展開図	1
18・19	宅地擁壁構造図(1)(2)	2
20	現場打ち宅地L型擁壁構造図	1
21	撤去平面図	1
22	舗装撤去平面図	1
23	撤去構造図	1
24	地盤対策工施工平面図	1
25	地盤対策工施工縦断図	1
26	中層混合処理工法施工詳細図	1
27	安定処理工施工詳細図	1



# 造成計画平面図

S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



※宅地擁壁Bは宅地内に道路擁壁を使用しています。根入れは350mm

※道路擁壁は道路の擁壁。根入れは500mm

乗り入れ部、斜路部以外は天端高FH=7.90以上

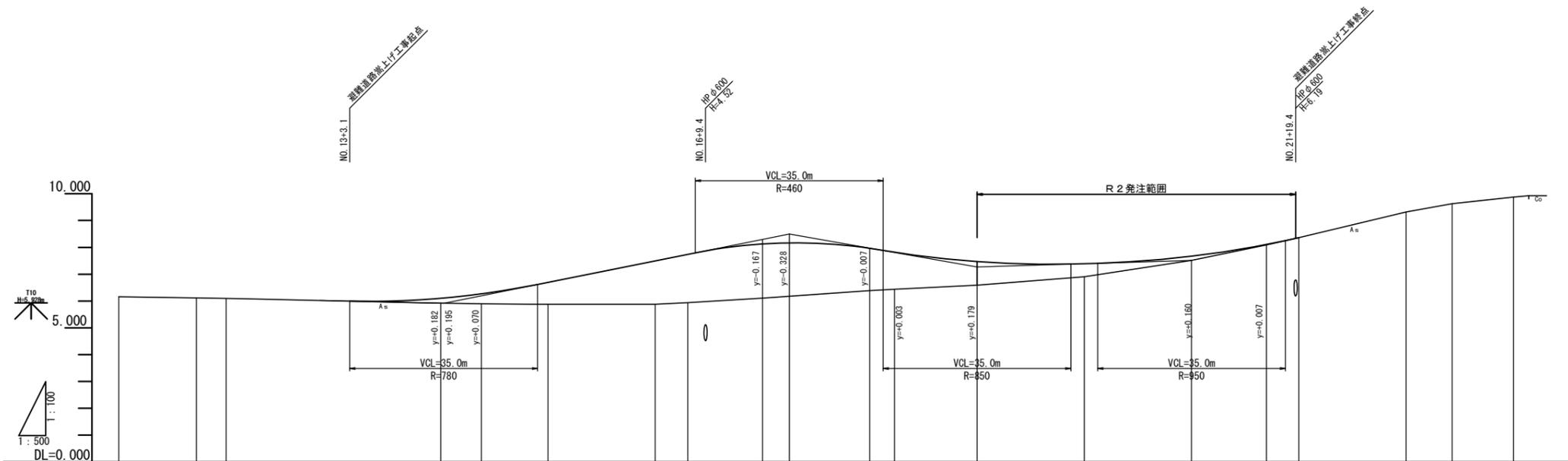
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区区内	
図面名称	造成計画平面図	縮尺 S=1:250
図面番号	全 27 葉中 2 号	
設計会社		

# 道路縦断面図

SV=1:100(A1) SV=1:200(A3)  
SH=1:500(A1) SH=1:1000(A3)

市道水海2号線



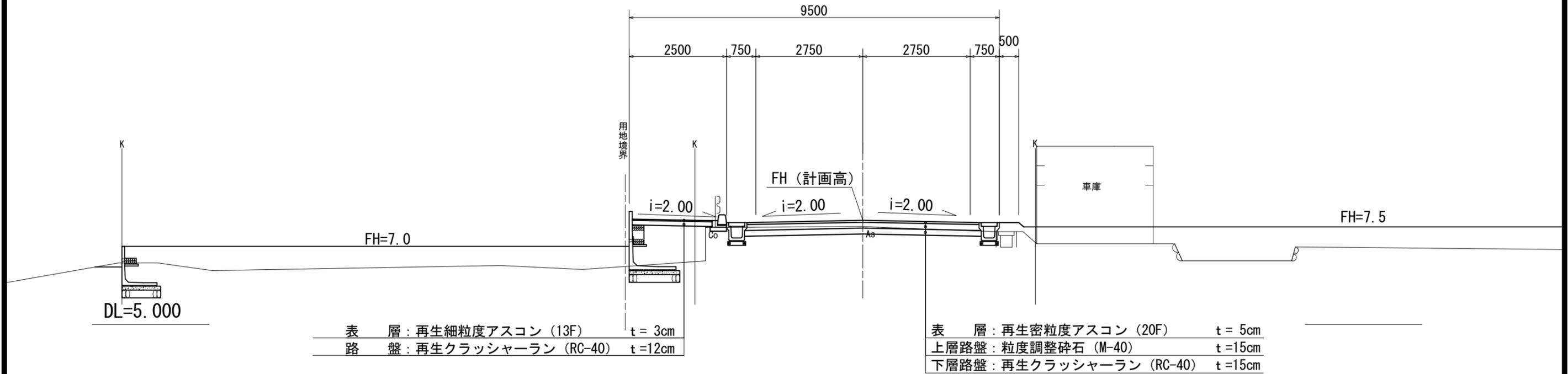
勾配	$i=0.450\%$ (5.917) $i=4.000\%$ (L=64.438m) (8.495) $i=3.500\%$ (L=35.000m) (7.270) $i=0.600\%$ (L=40.000m) (7.510) $i=4.250\%$ (L=20.000m) (8.360)																							
計画高				5.996	6.105 (5.920)	6.112 (5.917)	6.965 (6.198)	6.665		7.495	7.738	8.128 (8.245)	8.167 (8.465)	7.965 (7.970)	7.812 (7.600)	7.448 (7.270)	7.390	7.670 (7.510)	8.108 (8.102)	8.360				
地盤高	6.16	6.12	6.10	6.01	6.00	5.92	5.90	5.88	5.88	5.94	6.11	6.18	6.39	6.44	6.59	6.90	7.51	8.09	8.36	9.32	9.63	9.88		
切土高																								
盛土高																								
追加距離	220.000	234.463	240.000	260.000	263.062	280.000 280.562	287.592	300.000	320.000	326.097	340.000	345.000	360.000	364.602	380.000	400.000	420.000	433.945	440.000	460.000	468.589	480.000		
単距離	0.000	14.463	5.537	20.000	3.062	16.968 0.562	7.000	12.408	20.000	6.097	13.903	5.000	15.000	4.602	15.388	20.000	20.000	13.945	6.065	20.000	8.589	11.411		
測点番号	NO11	EC3	NO12	NO13	+3.062	NO14 +0.562	BC4	NO15	NO16	SP4	NO17	+5.000	NO18	EC4	NO19	NO20	NO21	BC5	NO22	NO23	SP5	NO24		
平面線形 曲率図	IP.3 $IA=42.59^{\circ}48'$ $TL=41.357$ $R=110.000$ $CL=78.795$ $SL=7.851$																							
片勾配 すりつけ図	$+2.0\%$ $+2.0\%$																							
拡幅	$3500$ $3500$																							

水海2号線		
釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度	
	水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	道路縦断面図	縮尺 SV=1:100 SH=1:500
図面番号	全 27 葉中 3 号	
設計会社		

# 標準横断面

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

## 直線区間 N021



水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度	
	水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地内	
図面名称	標準横断面	縮尺 S=1:50
図面番号	全 27 葉中 4 号	
設計会社		

# 横断図 (1)

造成土工 (左側)

測点	No19
区間距離	15.397m
掘削	0.0m <sup>2</sup>
床掘	0.0m <sup>2</sup>
埋戻し	0.0m <sup>2</sup>
路床盛土	0.0m <sup>2</sup>
路体盛土	11.6m <sup>2</sup>

造成土工 (右側)

測点	No19
区間距離	5.668m
掘削	0.0m <sup>2</sup>
床掘	0.0m <sup>2</sup>
埋戻し	0.0m <sup>2</sup>
路床盛土	0.0m <sup>2</sup>
路体盛土	0.0m <sup>2</sup>

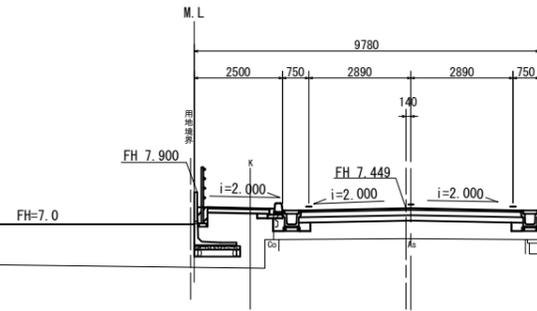
道路土工

測点	No19
区間距離	15.397m
掘削	0.0m <sup>2</sup>
床掘	0.6m <sup>2</sup>
埋戻し	0.5m <sup>2</sup>
路床盛土	4.1m <sup>2</sup>
路体盛土	4.0m <sup>2</sup>

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

**N019**

GH=6.59  
FH=7.449



**EC4 (No. 18+4.603)**

GH=6.44  
FH=7.812

**N018**

GH=6.39  
FH=7.963

DL=5.000

DL=5.000

DL=5.000

水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	横断図 (1)	縮尺 S=1:100
図面番号	全 27 葉中 5 号	
設計会社		

# 横断図 (2)

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

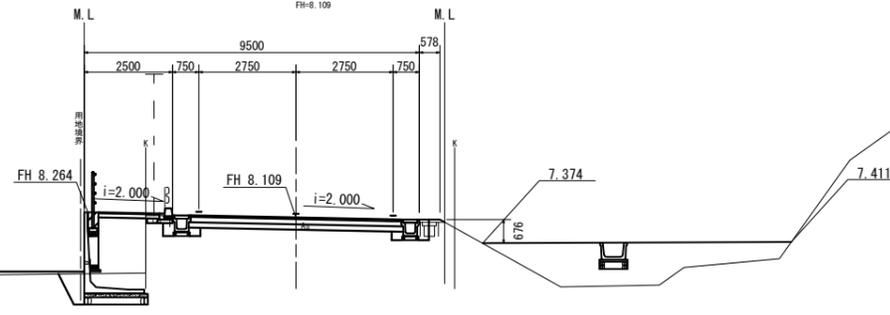
BC5 (No. 21+13.946)

GH=8.09  
FH=8.109

道路土工	
測点	BC5
区間距離	13.946m
掘削	1.9m
床掘	2.4m
埋戻し	1.5m
路床盛土	0.0m
路体盛土	2.8m

造成土工 (左側)	
測点	BC5
区間距離	13.946m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	1.9m

造成土工 (右側)	
測点	BC5
区間距離	13.946m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	7.1m



DL=5.000

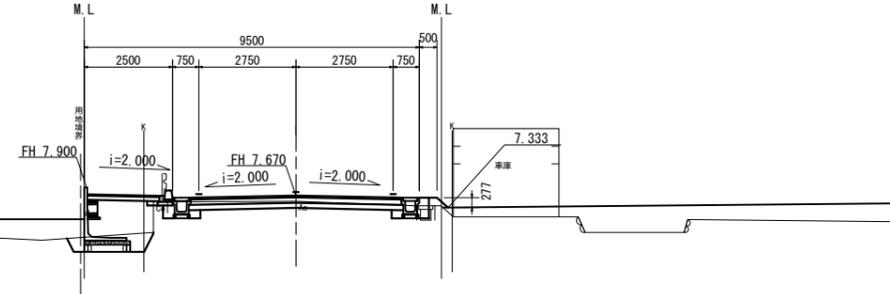
造成土工 (左側)	
測点	No20+6.54
区間距離	3.933m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	10.5m

造成土工 (右側)	
測点	No20+2.749
区間距離	0.000m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	9.1m

NO21

GH=7.51  
FH=7.670

道路土工	
測点	No21
区間距離	20.000m
掘削	0.0m
床掘	1.6m
埋戻し	1.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	2.3m



DL=5.000

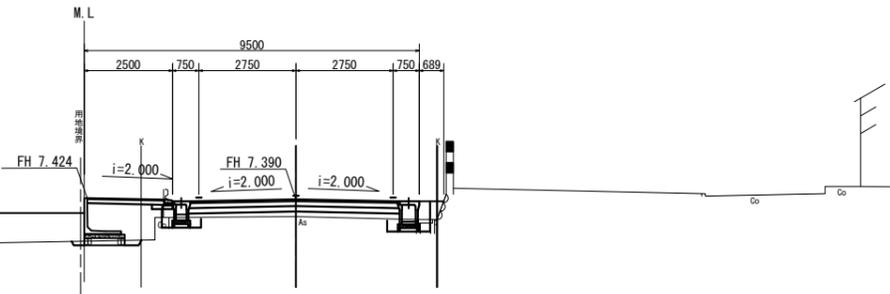
造成土工 (左側)	
測点	No21
区間距離	13.460m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	10.5m

造成土工 (右側)	
測点	No21
区間距離	17.251m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	9.1m

NO20

GH=6.90  
FH=7.390

道路土工	
測点	No20
区間距離	20.000m
掘削	0.0m
床掘	0.8m
埋戻し	0.6m
路床盛土	1.3m
路体盛土	2.7m



DL=5.000

造成土工 (左側)	
測点	No20
区間距離	20.000m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	10.5m

造成土工 (右側)	
測点	No21
区間距離	17.251m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	9.1m

造成土工 (左側)	
測点	No20+2.607
区間距離	2.607m
掘削	0.0m
床掘	0.0m
埋戻し	0.0m
路床盛土	0.0m
路体盛土	10.5m

水海2号線		
釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	横断図 (2)	縮尺 S=1:100
図面番号	全 27 葉中 6 号	
設計会社		

# 横断図 (3)

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

DL=5.000

DL=5.000

DL=5.000

SP5

GH=9.63  
FH=

N023

GH=9.32  
FH=

N022

GH=8.36  
FH=8.36

造成土工 (左側)

測点	No22
区間距離	6.054m
掘削	0.0m <sup>2</sup>
床掘	0.0m <sup>2</sup>
埋戻し	0.0m <sup>2</sup>
路床盛土	0.0m <sup>2</sup>
路体盛土	0.0m <sup>2</sup>

造成土工 (右側)

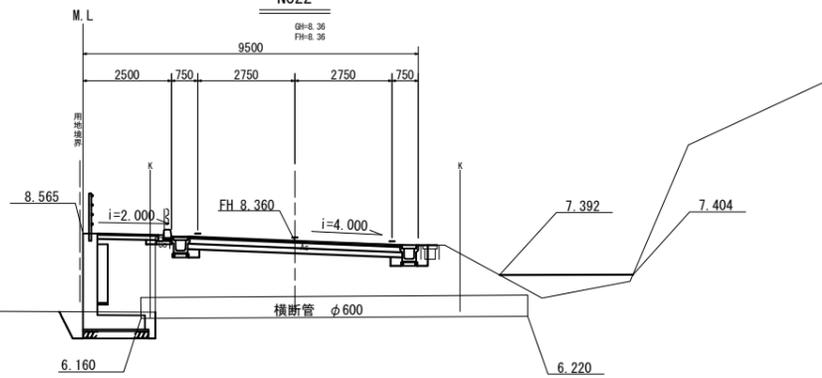
測点	No22
区間距離	6.054m
掘削	0.0m <sup>2</sup>
床掘	0.0m <sup>2</sup>
埋戻し	0.0m <sup>2</sup>
路床盛土	0.0m <sup>2</sup>
路体盛土	1.5m <sup>2</sup>

造成土工 (右側)

測点	No22+7.041
区間距離	7.041m
掘削	0.0m <sup>2</sup>
床掘	0.0m <sup>2</sup>
埋戻し	0.0m <sup>2</sup>
路床盛土	0.0m <sup>2</sup>
路体盛土	0.0m <sup>2</sup>

道路土工

測点	No22
区間距離	6.054m
掘削	2.1m <sup>2</sup>
床掘	2.6m <sup>2</sup>
埋戻し	1.1m <sup>2</sup>
路床盛土	0.0m <sup>2</sup>
路体盛土	4.6m <sup>2</sup>



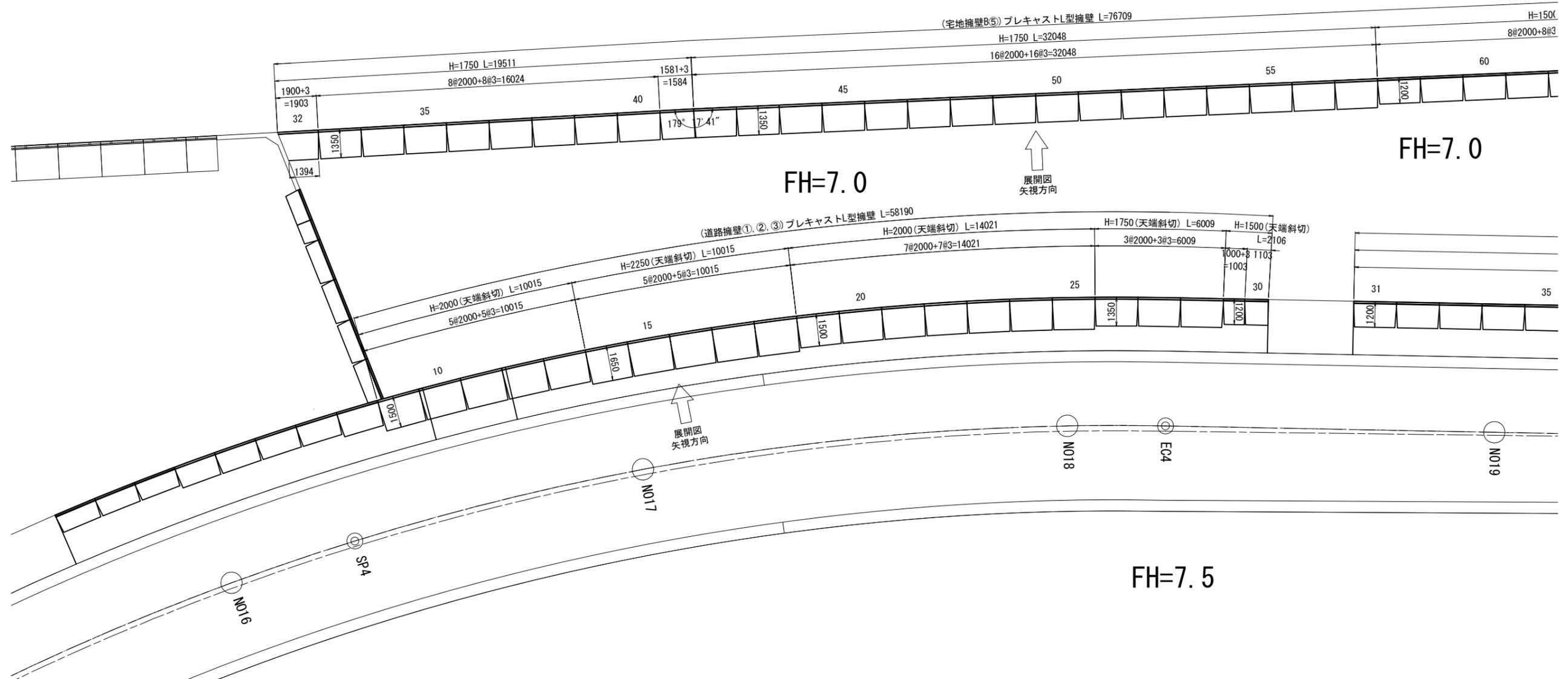
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	横断図 (3)	縮尺 S=1:100
図面番号	全 27 葉中 7 号	
設計会社		

# 道路擁壁割付図 (1)

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

## 平面図



水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室
令和2年度
水海地区避難道路整備工事 (その1)
釜石市水海地区地区内
道路擁壁割付図 (1)
縮尺 S=1:100
全 27 葉中 8 号
設計会社

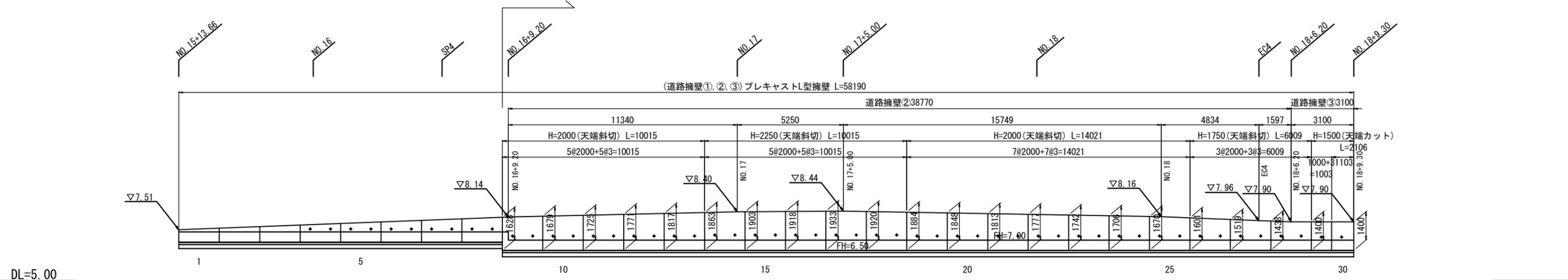


# 道路擁壁展開図

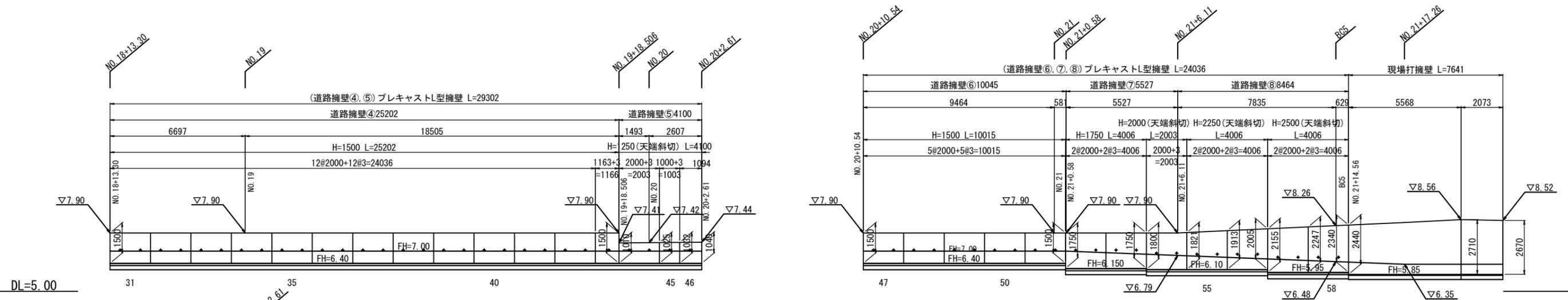
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

## 展開図

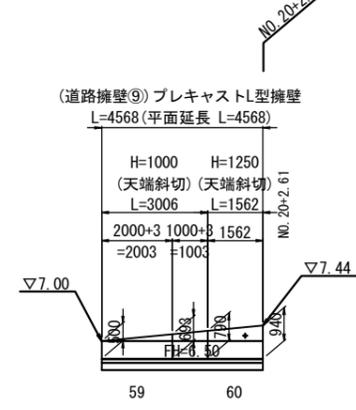
R 2 発注範囲



DL=5.00



DL=5.00



DL=5.00

水海2号線

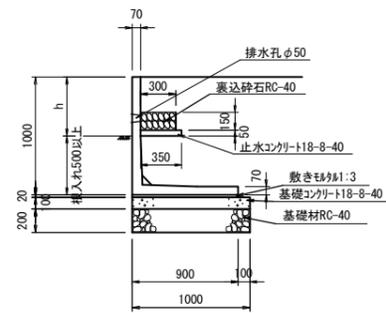
実施機関	釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)		
工事箇所	釜石市水海地区地区内		
図面名称	道路擁壁 展開図	縮尺	S=1:100
図面番号	全 27 葉中 10 号		
設計会社			

# 道路擁壁構造図 (1)

S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

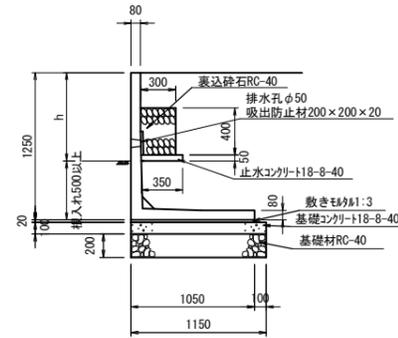
## 道路プレキャストL型擁壁

標準断面図 (H=1000)



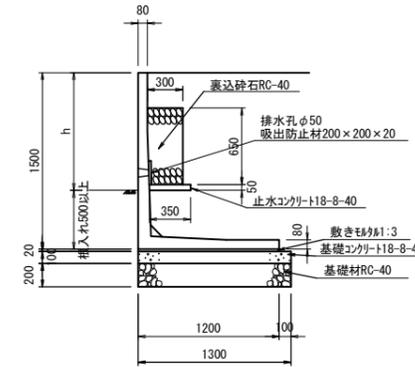
※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=45\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

標準断面図 (H=1250)



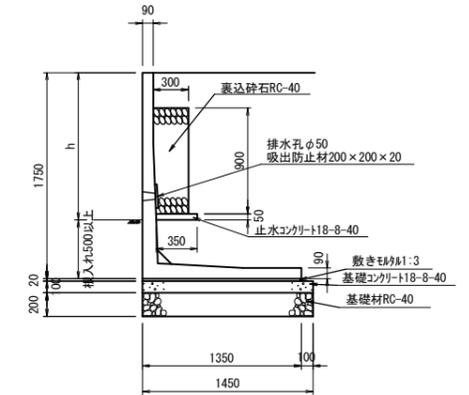
※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=55\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

標準断面図 (H=1500)



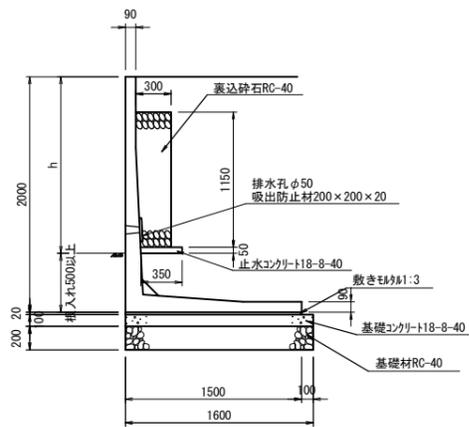
※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=64\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

標準断面図 (H=1750)



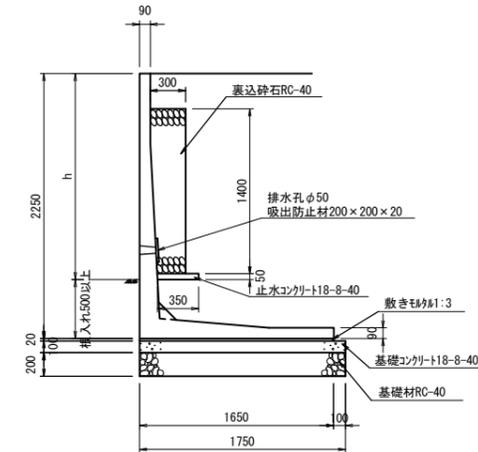
※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=74\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

標準断面図 (H=2000)



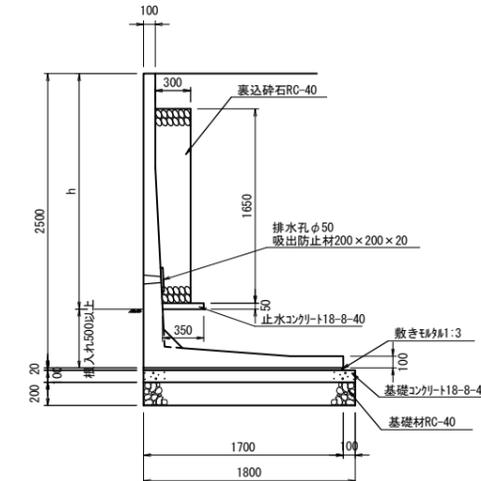
※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=84\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

標準断面図 (H=2250)



※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=94\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

標準断面図 (H=2500)



※L形擁壁 積載荷重 $Q=10\text{kN/m}^2$ を使用すること。  
※必要地耐力 $=104\text{kN/m}^2$ (常時)とする。

水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)
工事箇所	釜石市水海地区区内
図面名称	道路擁壁構造図(1) 縮尺 S=1:30
図面番号	全 27 葉中 11 号
設計会社	

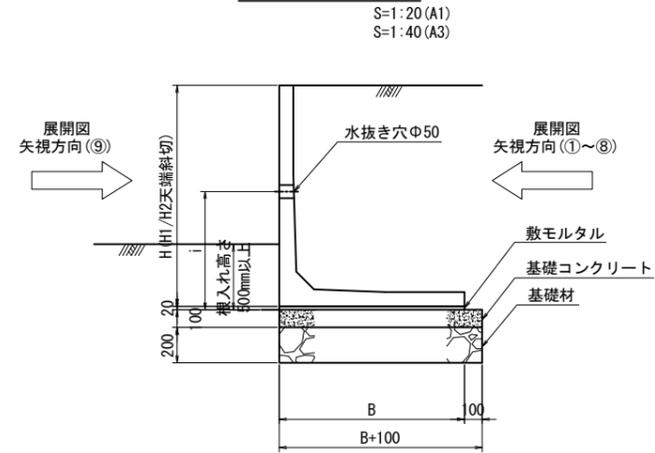
# 道路擁壁構造図 (2)

L型擁壁数量表

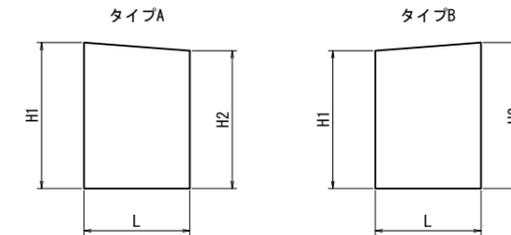
呼び名		壁高(mm)	製品長(mm)	水抜き穴(mm)	参考質量(kg)	番号	個数	摘要		
H	B	H(H1/H2)	L(L1/L2)	i	(kg)					
1000	900	500/693	2000	-	520	59	1	天端斜切(タイプB), 水抜き穴無し		
		693/790	1000	-	290	60	1	天端斜切(タイプB), 短切, 水抜き穴無し		
1250	1050	1025/1010	2000	650	830	44	1	天端斜切(タイプA)		
		1032/1025	1000	650	420	45	1	天端斜切(タイプA), 短切		
		1040/1032	1094	650	460	46	1	天端斜切(タイプA), 短切		
		790/940	1562	650	600	61	1	天端斜切(タイプB), 短切		
1500	1200	1500	2000	650	1130	31~42, 47~51	17	標準		
		1400	1000	650	550	29	1	天端カット, 短切		
		1400	1103	650	600	30	1	天端カット, 短切		
		1500	1163	650	660	43	1	短切		
1750	1350	1750	2000	900	1490	52, 53	2	水抜き穴高さ変更		
		1519/1601	2000	700	1410	26	1	天端斜切(タイプB)		
		1438/1519	2000	700	1370	27	1	天端斜切(タイプB)		
		1400/1438	2000	700	1350	28	1	天端斜切(タイプB)		
		1679/1628	2000	700	1670	9	1	天端斜切(タイプA)		
2000	1500	1725/1679	2000	700	1690	10	1	天端斜切(タイプA)		
		1771/1725	2000	700	1710	11	1	天端斜切(タイプA)		
		1817/1771	2000	700	1730	12	1	天端斜切(タイプA)		
		1863/1817	2000	700	1750	13	1	天端斜切(タイプA)		
		1848/1884	2000	700	1760	19	1	天端斜切(タイプB)		
		1813/1848	2000	700	1750	20	1	天端斜切(タイプB)		
		1777/1813	2000	700	1730	21	1	天端斜切(タイプB)		
		1742/1777	2000	700	1720	22	1	天端斜切(タイプB)		
		1706/1742	2000	700	1700	23	1	天端斜切(タイプB)		
		1670/1706	2000	700	1690	24	1	天端斜切(タイプB)		
		1601/1670	2000	700	1660	25	1	天端斜切(タイプB)		
		1821/1800	2000	800	1740	54	1	天端斜切(タイプA), 水抜き穴高さ変更		
		2250	1650	1903/1863	2000	750	2010	14	1	天端斜切(タイプA)
				1918/1903	2000	750	2020	15	1	天端斜切(タイプA)
1933/1918	2000			750	2030	16	1	天端斜切(タイプA)		
1920/1933	2000			750	2030	17	1	天端斜切(タイプB)		
1884/1920	2000			750	2020	18	1	天端斜切(タイプB)		
1913/1821	2000			750	2000	55	1	天端斜切(タイプA)		
2005/1913	2000			750	2040	56	1	天端斜切(タイプA)		
2500	1700	2247/2155	2000	750	2390	57	1	天端斜切(タイプA), 底版長特殊		
		2339/2247	2000	750	2430	58	1	天端斜切(タイプA), 底版長特殊		
						合計	53			

※“H”及び“B”の値は型枠使用規格を示す  
 ※H(H1/H2)の寸法は擁壁正面から見た場合の値を示す  
 ※水抜き穴位置は、製造前に確認を行い決定すること

標準断面図



天斜正面図



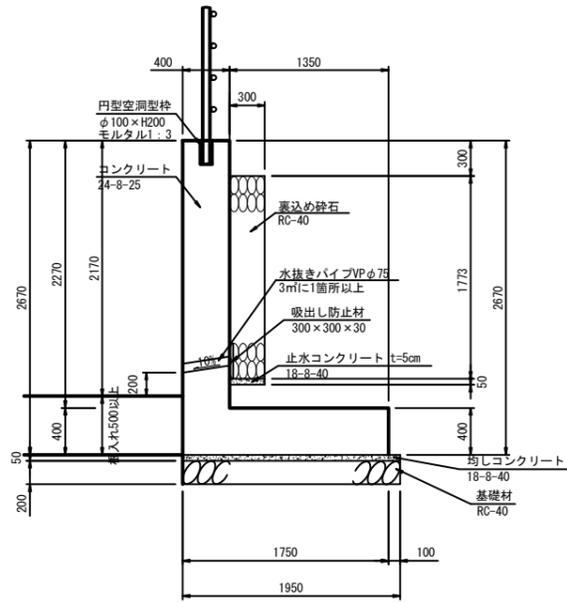
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事(その1)
工事箇所	釜石市水海地区地区内
図面名称	道路擁壁構造図(2) 縮尺 図示
図面番号	全 27 葉中 12 号
設計会社	

# 現場打ち道路L型擁壁構造図(1)

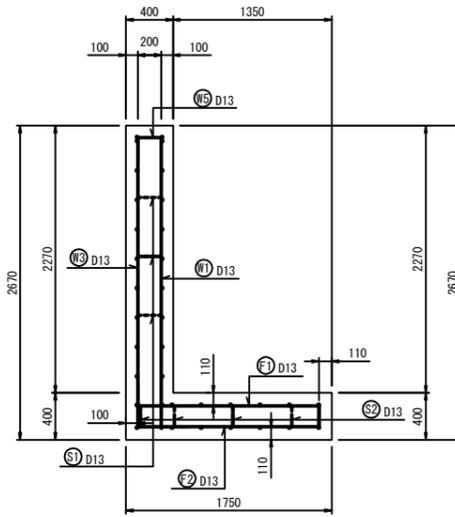
標準断面図

S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



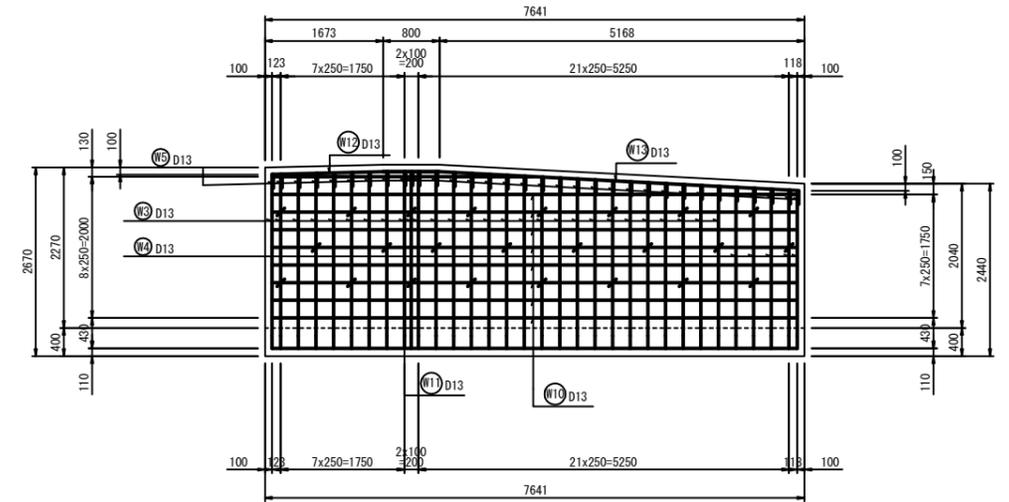
配筋断面図

S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



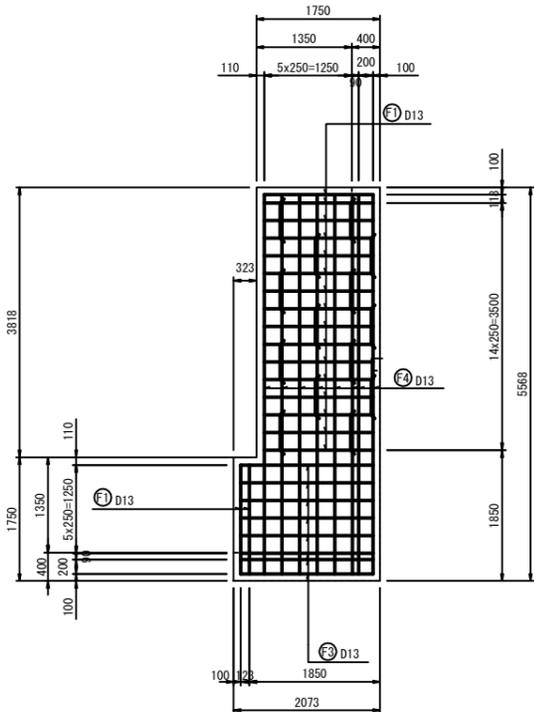
前面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



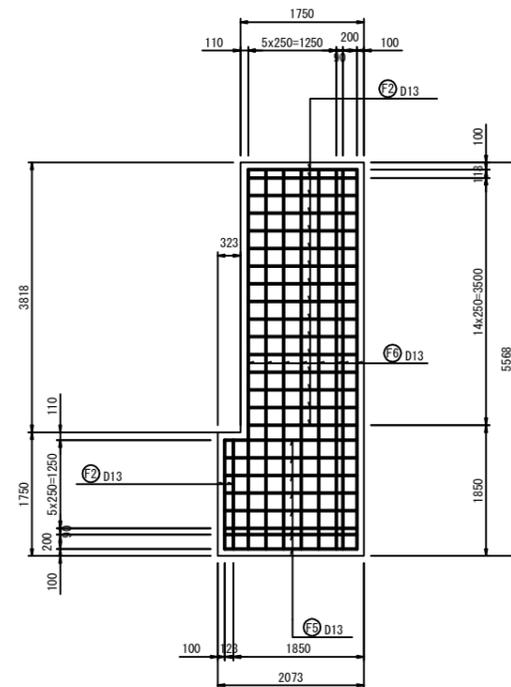
底板上面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



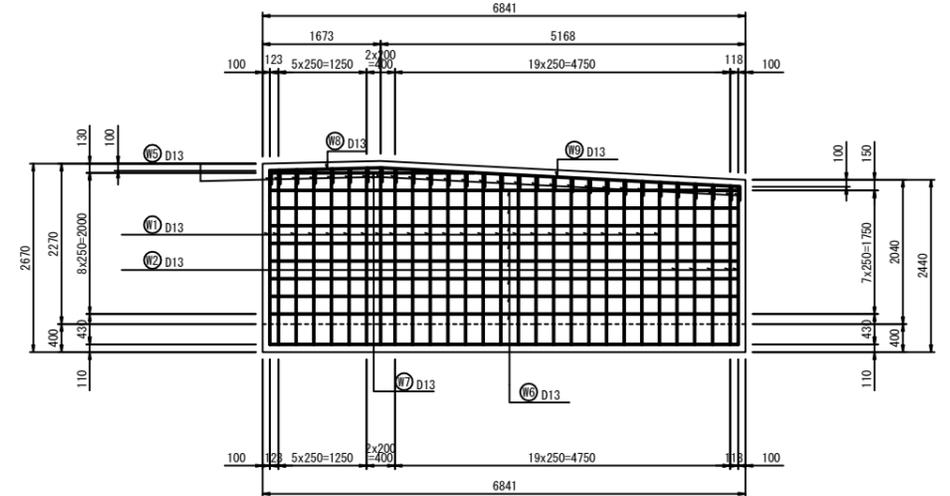
底板下面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



背面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



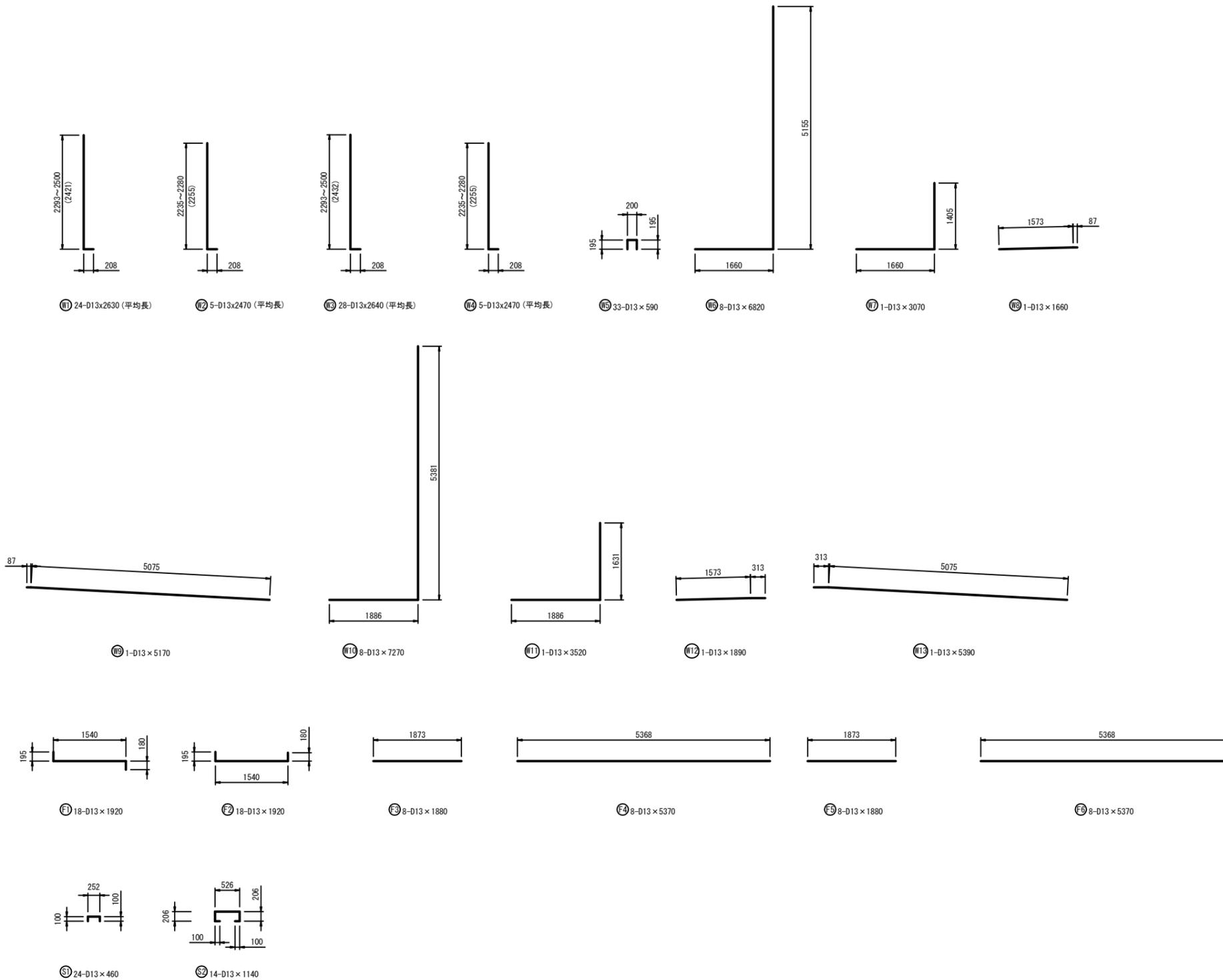
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室			
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)		
工事箇所	釜石市水海地区区内		
図面名称	現場打ち道路 L型擁壁構造図(1)	縮尺	図示
図面番号	全 27 葉中 13 号		
設計会社			

# 現場打ち道路L型擁壁構造図(2)

## 鉄筋加工図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

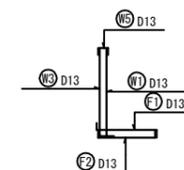


## 鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W1	D13	2630	24	0.995	2.617	63	└ (平均長)
W2	D13	2470	5	0.995	2.458	12	└ (平均長)
W3	D13	2640	28	0.995	2.627	74	└ (平均長)
W4	D13	2470	5	0.995	2.458	12	└ (平均長)
W5	D13	590	33	0.995	0.587	19	└
W6	D13	6820	8	0.995	6.786	54	└
W7	D13	3070	1	0.995	3.055	3	└
W8	D13	1660	1	0.995	1.652	2	└
W9	D13	5170	1	0.995	5.144	5	└
W10	D13	7270	8	0.995	7.234	58	└
W11	D13	3520	1	0.995	3.502	4	└
W12	D13	1890	1	0.995	1.881	2	└
W13	D13	5390	1	0.995	5.363	5	└
F1	D13	1920	18	0.995	1.910	34	└
F2	D13	1920	18	0.995	1.910	34	└
F3	D13	1880	8	0.995	1.871	15	└
F4	D13	5370	8	0.995	5.343	43	└
F5	D13	1880	8	0.995	1.871	15	└
F6	D13	5370	8	0.995	5.343	43	└
S1	D13	460	24	0.995	0.458	11	└
S2	D13	1140	14	0.995	1.134	16	└
						D13	524 kg
						合計	524 kg

※鉄筋の種類：SD345  
※鉄筋の重ね継手長：la=410mm

## 鉄筋組立図



水海2号線

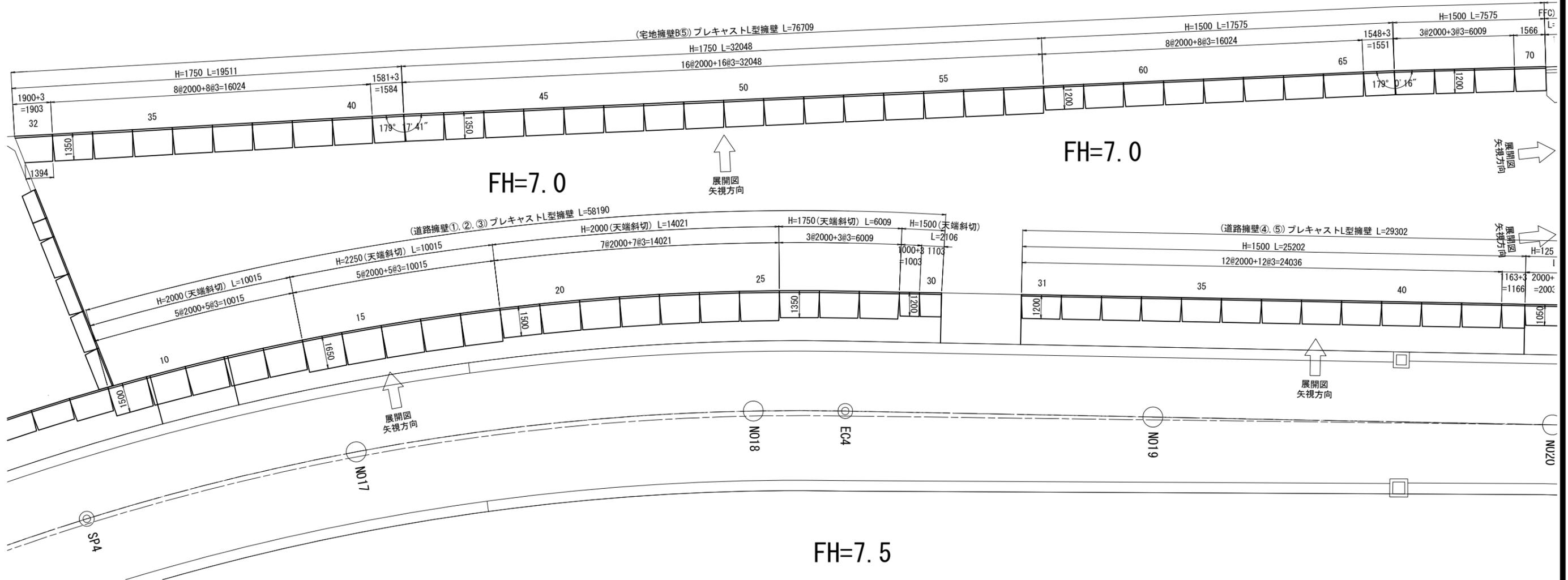
釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	現場打ち道路 L型擁壁構造図(2)	縮尺 S=1:50
図面番号	全 27 葉中 14 号	
設計会社		

# 宅地擁壁割付図 (1)

宅地擁壁B

S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

平面図



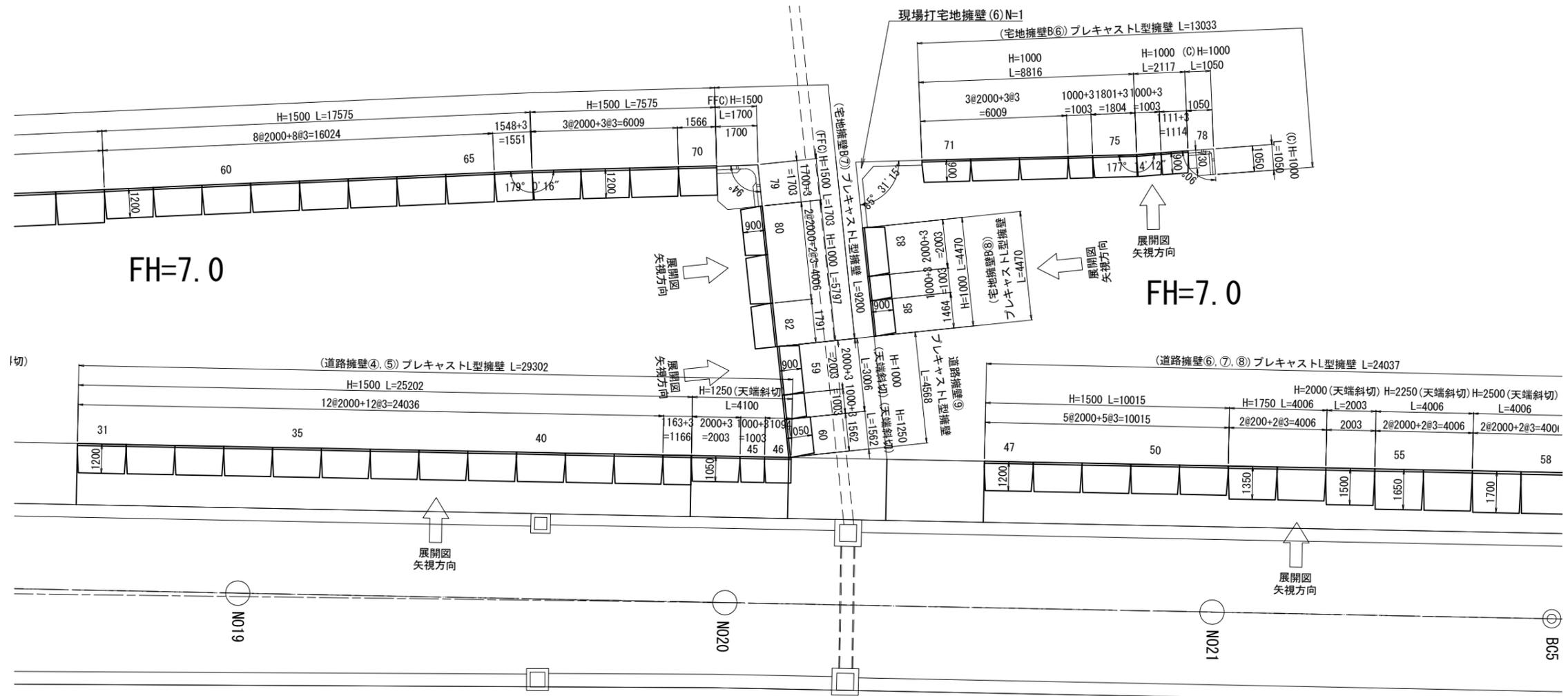
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)
工事箇所	釜石市水海地区地区内
図面名称	宅地擁壁割付図 (1) 縮尺 S=1:100
図面番号	全 27 葉中 15 号
設計会社	

# 宅地擁壁割付図 (2)

宅地擁壁B S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

## 平面図



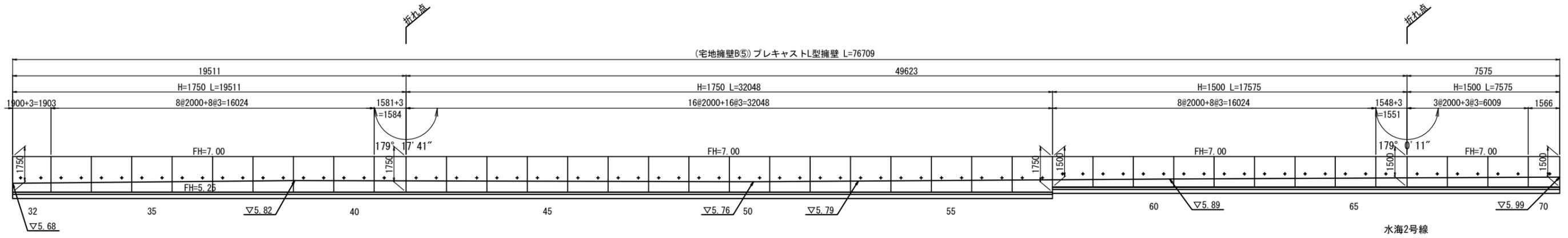
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)
工事箇所	釜石市水海地区地内
図面名称	宅地擁壁割付図 (2) 縮尺 S=1:100
図面番号	全 27 葉中 16 号
設計会社	

# 宅地擁壁展開図

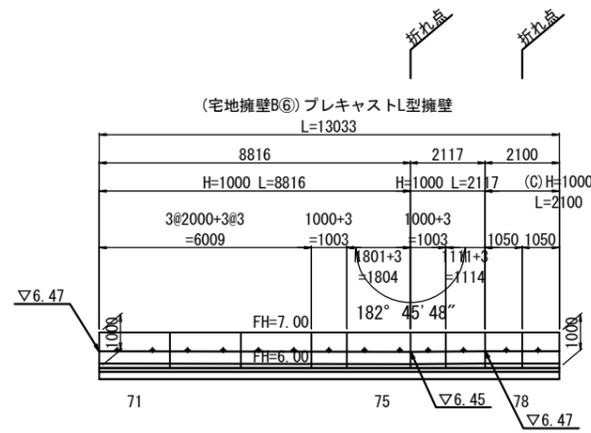
S=1:100 (A1)  
S=1:200 (A3)

## 展開図



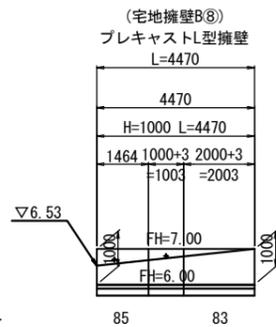
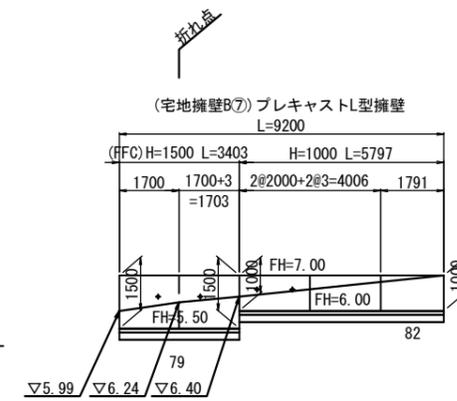
水海2号線

DL=0.00



DL=5.00

DL=5.00



DL=5.00

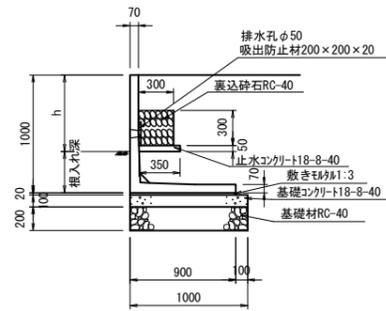
釜石市 復興推進本部 都市整備推進室			
工事名称	令和2年度		
	水海地区避難道路整備工事 (その1)		
工事箇所	釜石市水海地区地区内		
図面名称	宅地擁壁展開図	縮尺	S=1:100
図面番号	全 27 葉中 17 号		
設計会社			

# 宅地擁壁構造図

S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)

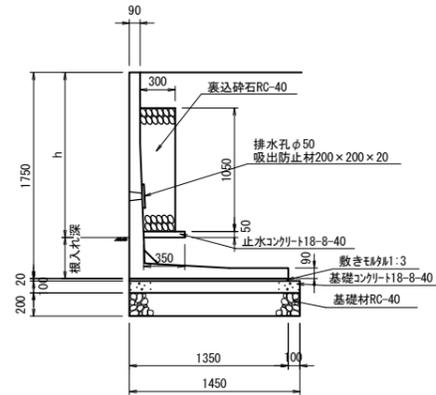
## 宅地プレキャストL型擁壁(B)

標準断面図 (H=1000)



※根入れ深は擁壁高Hの15/100以上かつ35cm以上とする。  
※L形擁壁 積載荷重Q=10kN/m<sup>2</sup>を使用すること。  
※必要地耐力=45kN/m<sup>2</sup>(常時)とする。

標準断面図 (H=1750)



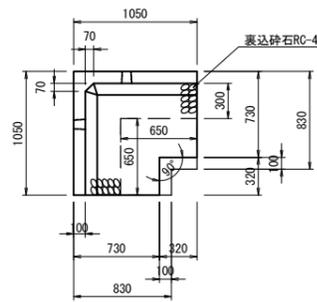
※根入れ深は擁壁高Hの15/100以上かつ35cm以上とする。  
※L形擁壁 積載荷重Q=10kN/m<sup>2</sup>を使用すること。  
※必要地耐力=74kN/m<sup>2</sup>(常時)とする。

## 宅地プレキャストL型擁壁(コーナータイプ)

標準断面図 (H=1000)

番号78

平面図

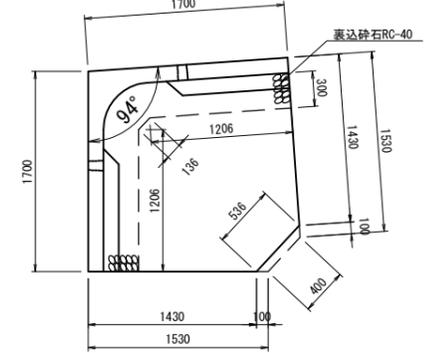


正面図

標準断面図 (H=1500)

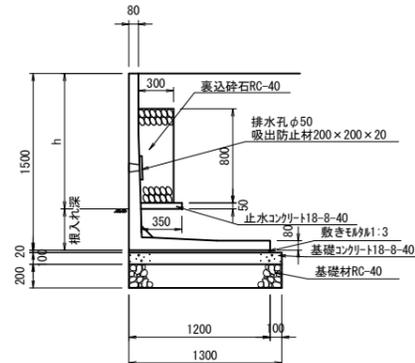
番号79

平面図

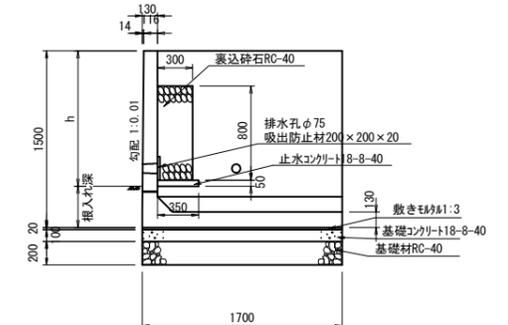
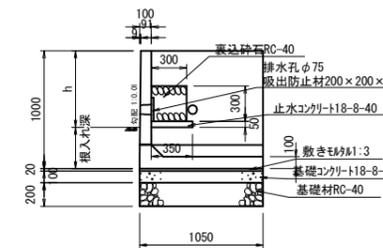


正面図

標準断面図 (H=1500)



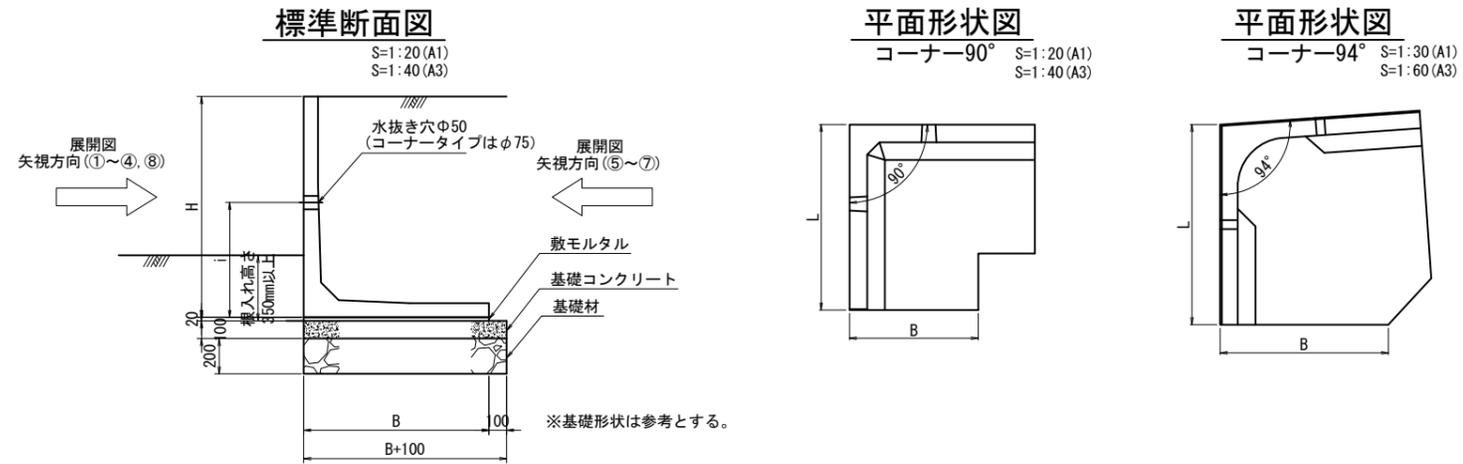
※根入れ深は擁壁高Hの15/100以上かつ35cm以上とする。  
※L形擁壁 積載荷重Q=10kN/m<sup>2</sup>を使用すること。  
※必要地耐力=64kN/m<sup>2</sup>(常時)とする。



水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)
工事箇所	釜石市水海地区区内
図面名称	宅地擁壁構造図(1) 縮尺 S=1:30
図面番号	全 27 葉中 18 号
設計会社	

# 宅地擁壁構造図



L型擁壁数量表

呼び名		壁高 (mm)		製品長 (mm)		水抜き穴 (mm)		参考質量 (kg)		番号		個数		摘要	
H	B	H (H1/H2)	L (L1/L2)	i											
1000	900	1000	2000	500	660	71~73	3	標準							
		1000	2000	600	660	80	1	水抜き穴高さ変更							
		1000	2000	700	660	83	1	水抜き穴高さ変更							
		1000	2000	-	660	81	1	水抜き穴無し							
		1000	1000	500	330	74, 76	2	短切							
		1000	1801	500	590	75	1	短切							
		1000	1111	500	370	77	1	短切							
		1000	1791	-	590	82	1	短切, 水抜き穴無し							
		1000	1000	-	330	84	1	短切, 水抜き穴無し							
		1000	1464	-	480	85	1	短切, 水抜き穴無し							
1500	1200	1500	2000	650	1130	58~65, 67~69	11	標準							
		1500	1548	650	870	66	1	短切							
		1500	1566	650	880	70	1	短切							
1750	1350	1750	2000	700	1490	33~40, 42~57	24	標準							
		1750	1900/1394	700	1350	32	1	底版斜切							
		1750	1581	700	1180	41	1	短切							
1000	730	1000	1050	500	698	78	1	H=1000コーナー(90°)							
1500	1430	1500	1700	900	2690	79	1	H=1500コーナー(94°)							
合計										54					

※"H"及び"B"の値は型枠使用規格を示す  
※水抜き穴位置は、製造前に確認を行い決定すること

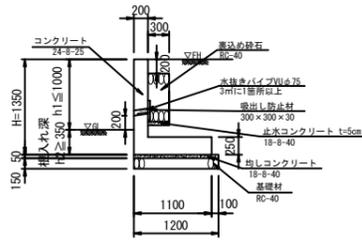
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室			
工事名称	令和2年度		
	水海地区避難道路整備工事 (その1)		
工事箇所	釜石市水海地区地区内		
図面名称	宅地擁壁構造図(2)	縮尺	図示
図面番号	全 27 葉中 19 号		
設計会社			

# 現場打ち宅地L型擁壁構造図

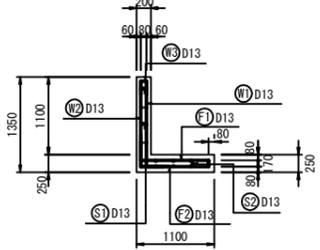
標準断面図

S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



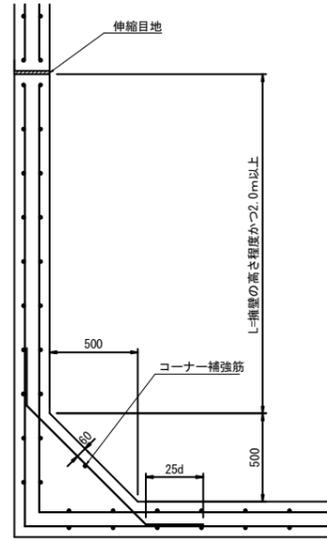
配筋断面図

S=1:30 (A1)  
S=1:60 (A3)



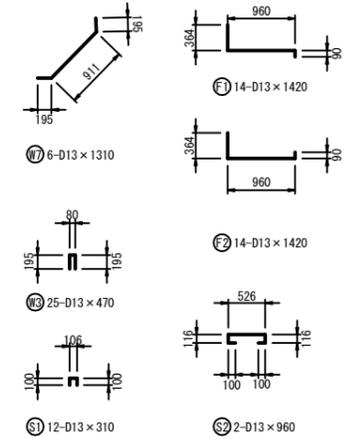
隅角部補強詳細図

S=1:20 (A1)  
S=1:40 (A1)



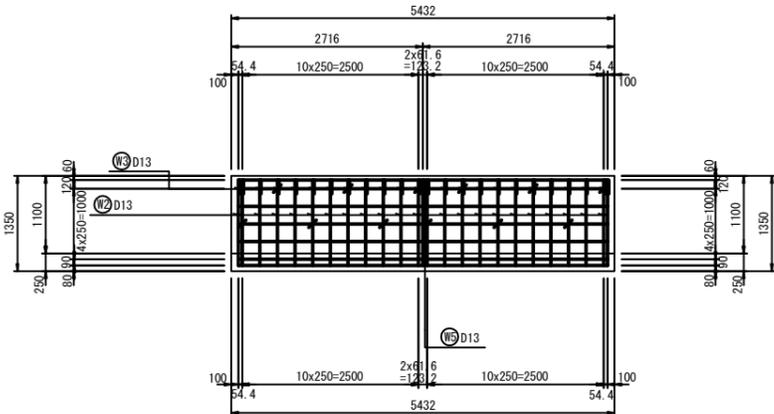
鉄筋加工図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

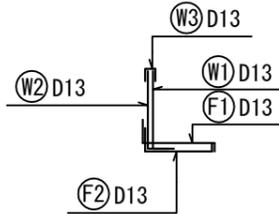


前面図

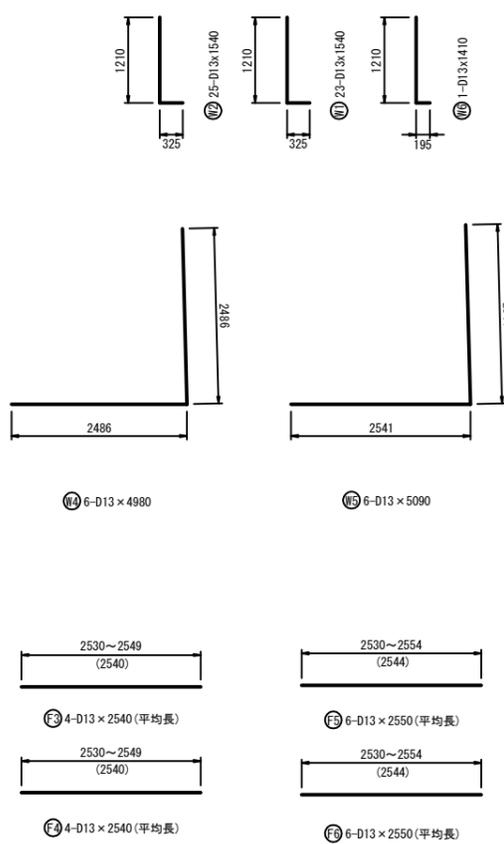
S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



鉄筋組立図



条件  
1. 擁壁の高さが3.0m以下とする。  
2. コーナー補強筋は、たて壁の配力筋と同径、同ピッチとする。  
3. 隅角部の角度が60°～120°の範囲を対象とする。



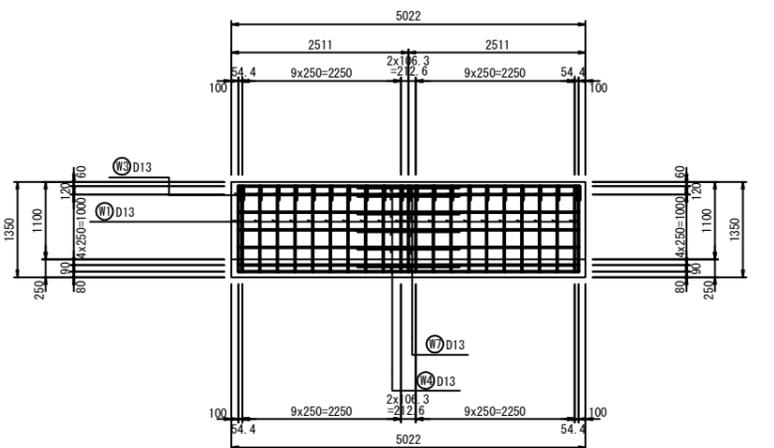
鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W1	D13	1540	23	0.995	1.532	35	L
W2	D13	1540	25	0.995	1.532	38	L
W3	D13	470	25	0.995	0.468	12	L
W4	D13	4980	6	0.995	4.955	30	L
W5	D13	5090	6	0.995	5.065	30	L
W6	D13	1410	1	0.995	1.403	1	L
W7	D13	1310	6	0.995	1.303	8	L
F1	D13	1420	14	0.995	1.413	20	L
F2	D13	1420	14	0.995	1.413	20	L
F3	D13	2540	4	0.995	2.527	10	—(平均長)
F4	D13	2540	4	0.995	2.527	10	—(平均長)
F5	D13	2550	6	0.995	2.537	15	—(平均長)
F6	D13	2550	6	0.995	2.537	15	—(平均長)
S1	D13	310	12	0.995	0.308	4	L
S2	D13	960	2	0.995	0.955	2	L
						D13	250 kg
						合計	250 kg

※鉄筋の種類：SD345  
※鉄筋の重ね継手長：la=410mm

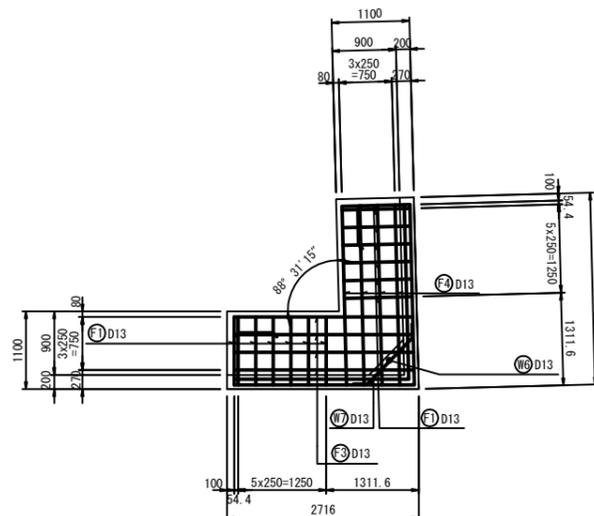
背面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



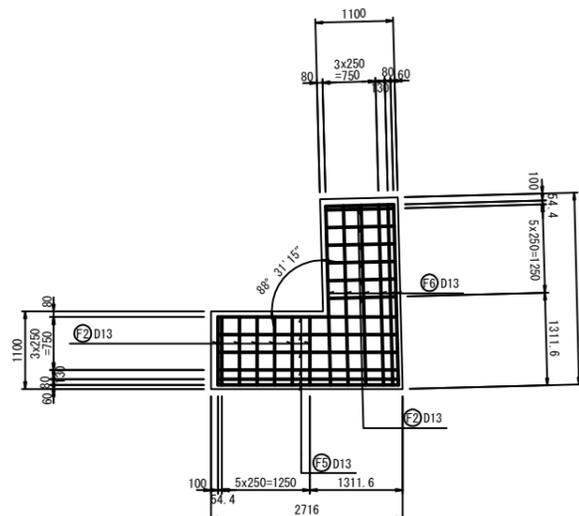
底板上面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)



底板下面図

S=1:50 (A1)  
S=1:100 (A3)

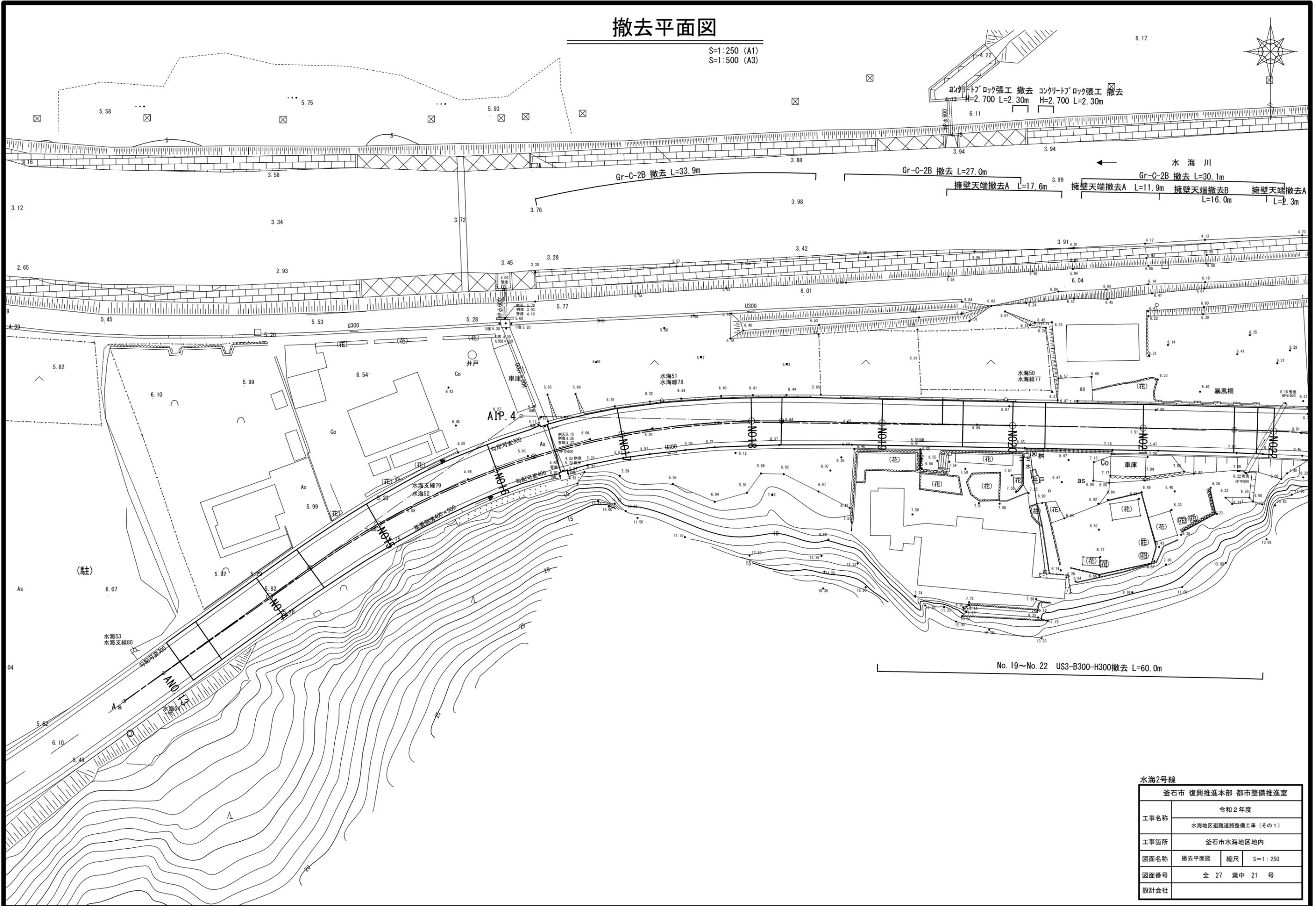
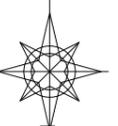


水海2号線

金石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)
工事箇所	釜石市水海地区区内
図面名称	現場打ち宅地 L型擁壁構造図
図面番号	縮尺 図示 全 27 葉中 20 号
設計会社	

# 撤去平面図

S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)

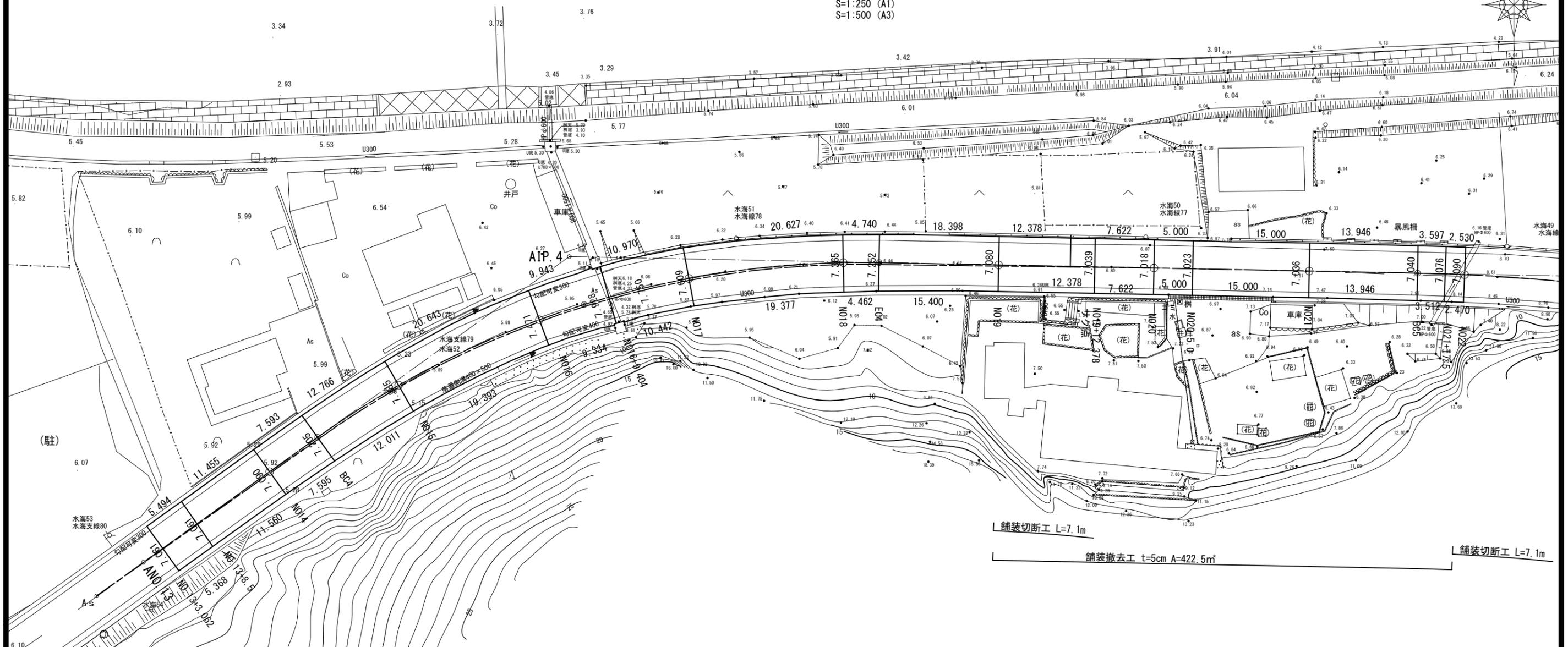
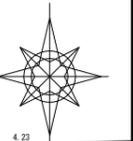


水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	撤去平面図	縮尺 S=1:250
図面番号	全 27 葉中 21 号	
設計会社		

# 舗装撤去平面図

S=1:250 (A1)  
S=1:500 (A3)



舗装切断工 L=7.1m  
舗装撤去工 t=5cm A=422.5m<sup>2</sup>  
舗装切断工 L=7.1m

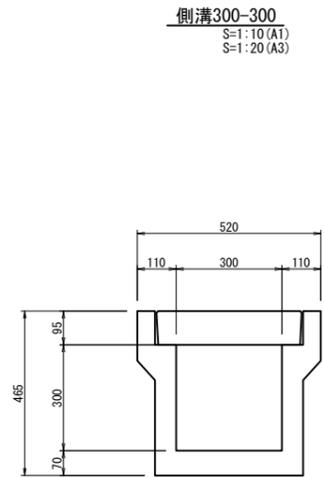
車道舗装撤去

測点	舗装幅 (m)			舗装延長 (m)			舗装面積 (m <sup>2</sup> )
	起点側	終点側	平均幅	左側	右側	平均延長	
No. 19+ 0.000 ~ No. 19+12.378	7.080	7.039	7.060	12.378	12.378	12.378	87.389
No. 19+12.378 ~ No. 20+ 0.000	7.039	7.018	7.029	7.622	7.622	7.622	53.575
No. 20+ 0.000 ~ No. 20+ 5.000	7.018	7.023	7.021	5.000	5.000	5.000	35.105
No. 20+ 5.000 ~ No. 21+ 0.000	7.023	7.036	7.030	15.000	15.000	15.000	105.450
No. 21+ 0.000 ~ No. 21+13.946	7.036	7.040	7.038	13.946	13.946	13.946	98.152
No. 21+13.946 ~ No. 21+17.500	7.040	7.076	7.058	3.597	3.512	3.555	25.091
No. 21+17.500 ~ No. 22+ 0.000	7.076	7.090	7.083	2.530	2.470	2.500	17.708
合計			49.319			60.000	422.470

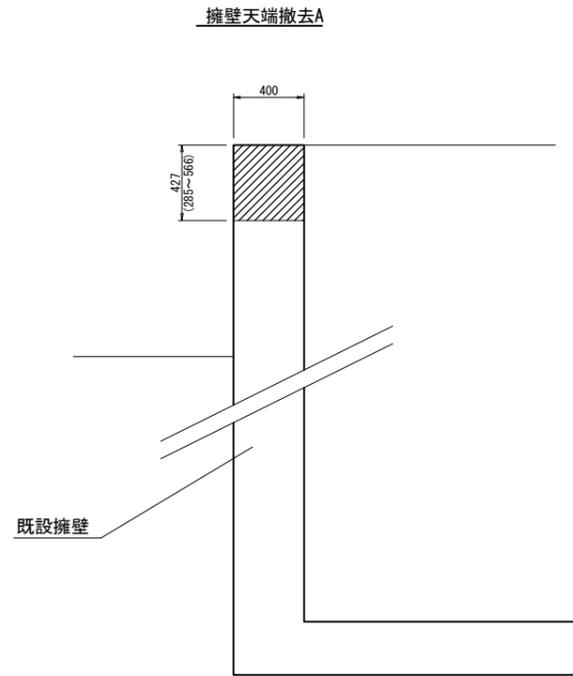
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室		
工事名称	令和2年度 水海地区避難道路整備工事 (その1)	
工事箇所	釜石市水海地区地区内	
図面名称	舗装撤去平面図	縮尺 S=1:250
図面番号	全 27 葉中 22 号	
設計会社		

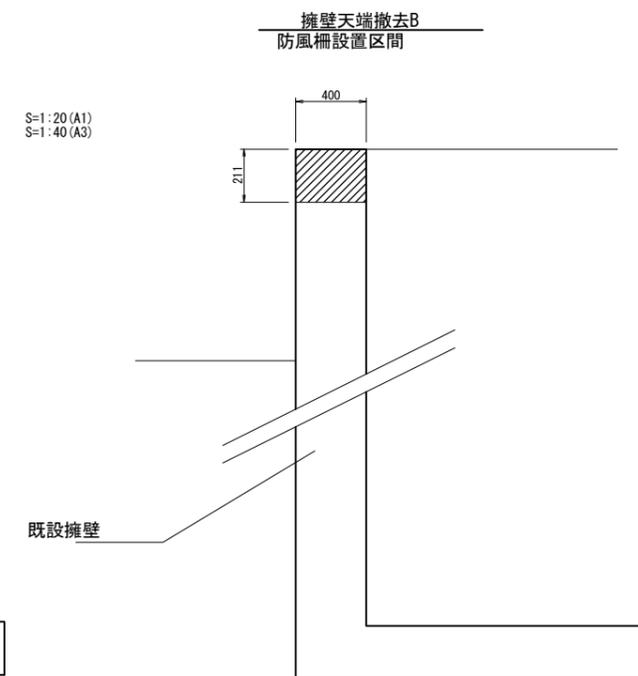
# 撤去構造図



S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



S=1:20(A1)  
S=1:40(A3)



水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室			
工事名称	令和2年度		
	水海地区避難道路整備工事(その1)		
工事箇所	釜石市水海地区地内		
図面名称	撤去構造図	縮尺	図示
図面番号	全 27 葉中 23 号		
設計会社			

# 地盤対策工施工平面図

S=1/300



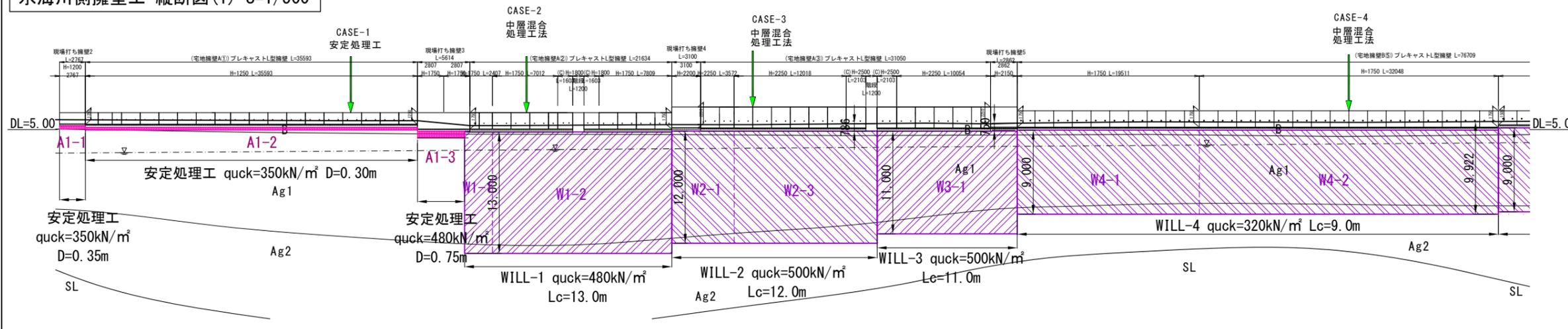
## 平面図凡例

- 中層混合処理工施工箇所
- 安定処理工施工箇所

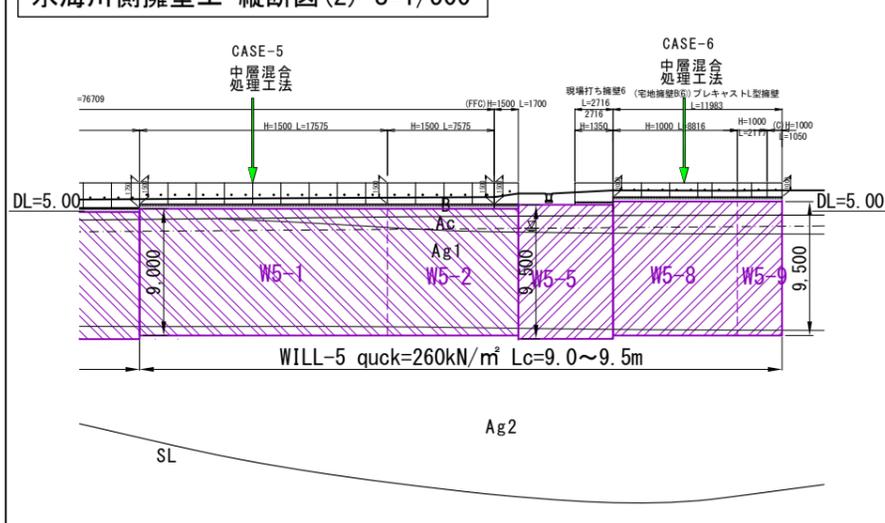
水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和元年度 水海地区道路・避難階段整備測量調査設計業務委託
工事箇所	釜石市水海地区地内
図面名称	地盤対策工 施工平面図
図面番号	縮尺 S = 1 / 300 全 27 葉中 24 号
設計会社	株式会社 新日

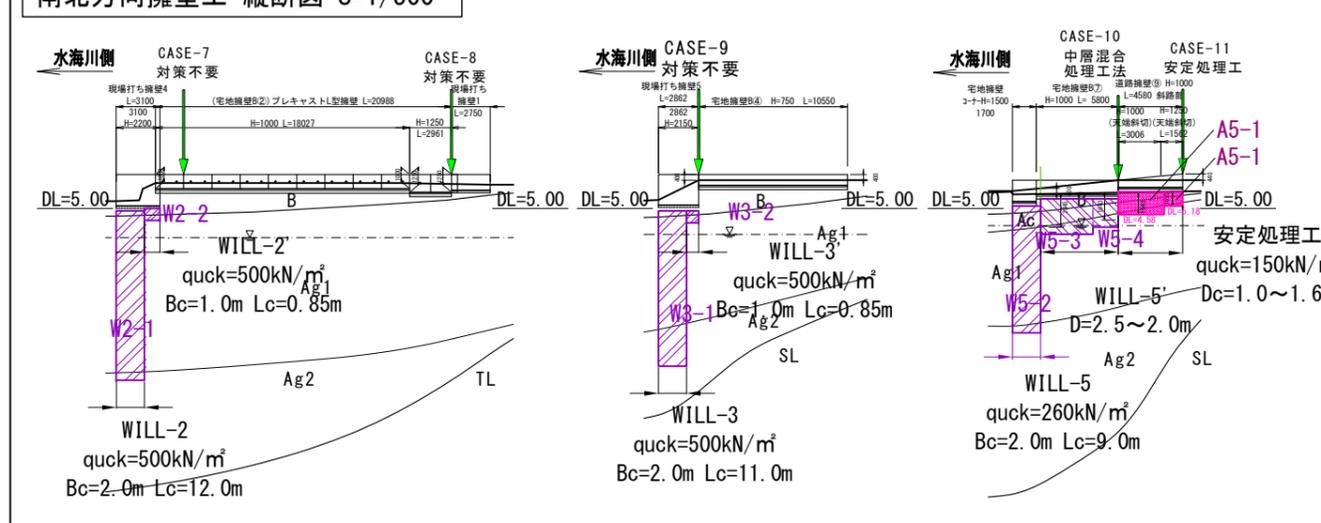
水海川側擁壁工 縦断面図(1) S=1/500



水海川側擁壁工 縦断面図(2) S=1/500

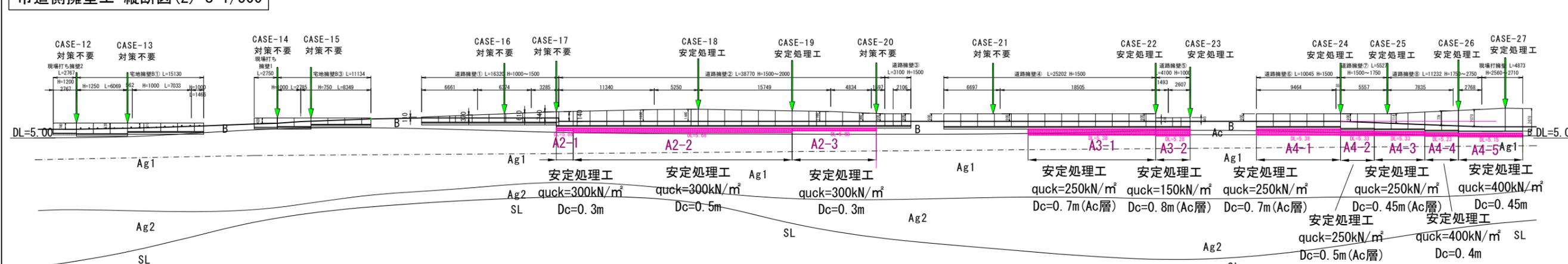


南北方向擁壁工 縦断面図 S=1/500



中層混合処理工施工箇所  
 安定処理工施工箇所

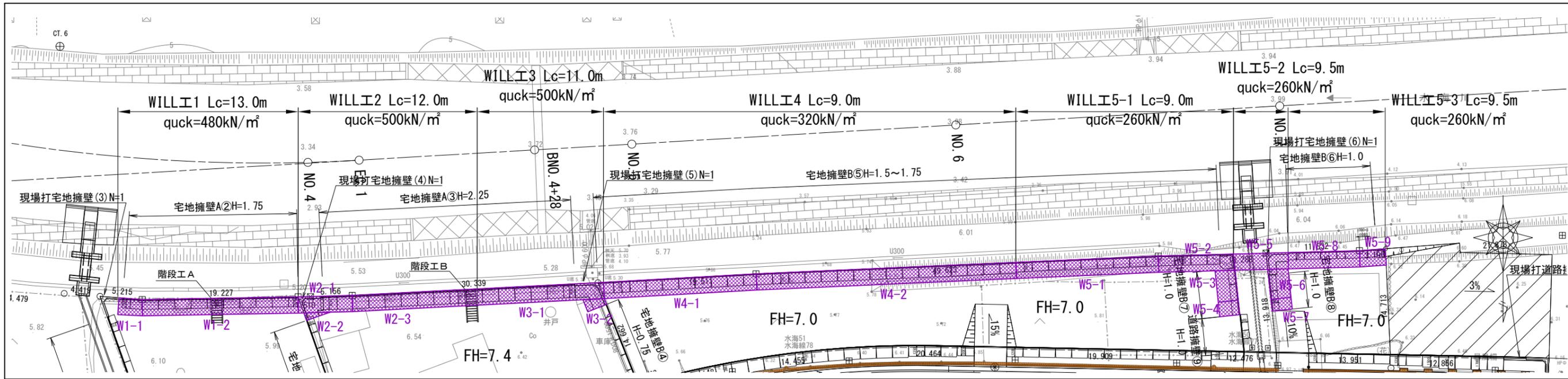
市道側擁壁工 縦断面図(2) S=1/500



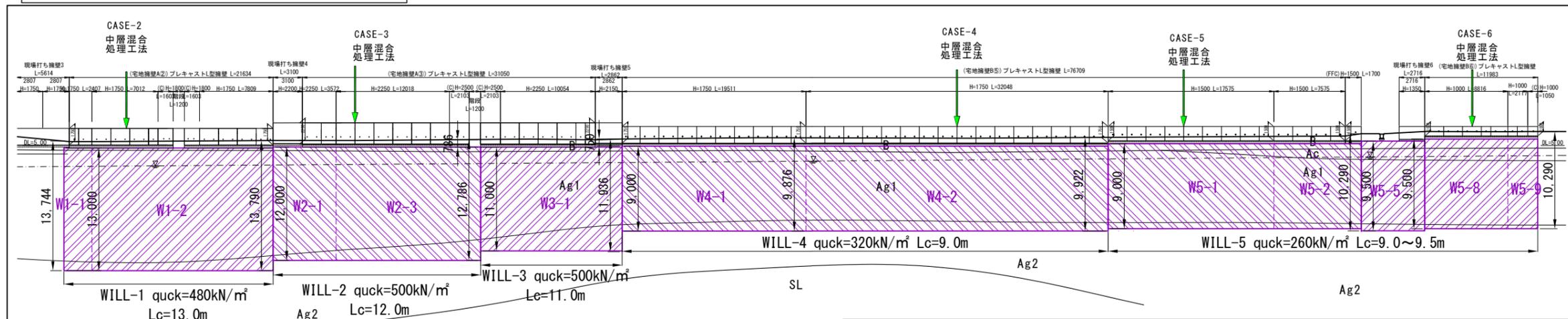
水海2号線

工事名称	釜石市 復興推進本部 都市整備推進室 令和元年度 水海地区道路・避難階段整備測量調査設計業務委託
工事箇所	釜石市水海地区地内
図面名称	地盤対策工 施工縦断面図
図面番号	全 27 葉中 25 号
設計会社	株式会社 新 日

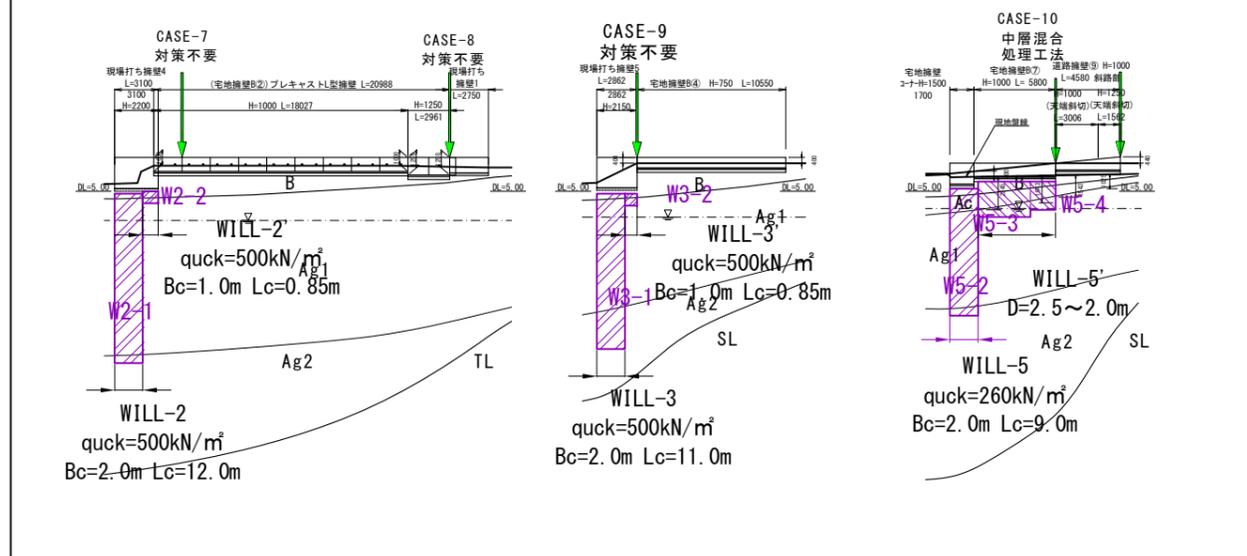
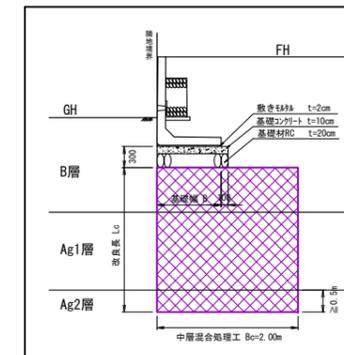
中層混合処理工法 施工平面図 S=1/250



中層混合処理工法 施工縦断図 SH=SV=1/250



中層混合処理工法 施工標準図 S=1/50

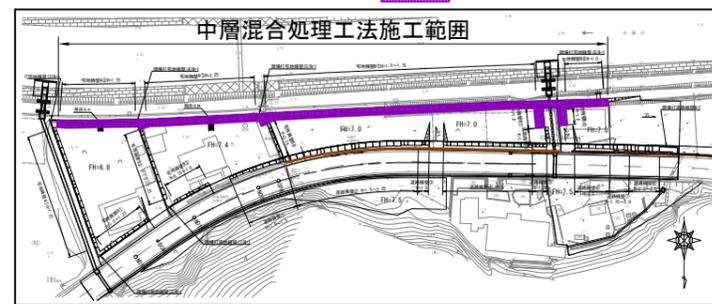


中層混合処理工法 施工数量一覧表

改良No	改良体強度 quack (kN/m²)	改良深度 Lc (m)	改良面積 Ac (m²)	対象擁壁	改良目的
W1-1	480	13.0	5.94	宅地擁壁A②	宅地安定対策
W1-2	480	13.0	38.46	宅地擁壁A②	宅地安定対策
W2-1	500	12.0	13.34	宅地擁壁A③	宅地安定対策
W2-2	500	0.85	1.54	現場打擁壁(4)	基礎支持力対策
W2-3	500	12.0	30.90	宅地擁壁A③	宅地安定対策
W3-1	500	11.0	31.20	宅地擁壁A③	宅地安定対策
W3-2	500	0.85	2.95	現場打擁壁(5)	基礎支持力対策
W4-1	320	9.0	37.62	宅地擁壁B⑤	宅地安定対策
W4-2	320	9.0	64.08	宅地擁壁B⑤	宅地安定対策
W5-1	260	9.0	35.14	宅地擁壁B⑤	宅地安定対策
W5-2	260	9.0	18.68	宅地擁壁B⑤	宅地安定対策
W5-3	260	2.5	9.50	宅地擁壁B⑦	基礎支持力対策
W5-4	260	2.0	4.48	宅地擁壁B⑦	基礎支持力対策
W5-5	260	9.5	13.30	現場打擁壁(5)他	宅地安定対策
W5-6	260	2.5	9.05	宅地擁壁B⑧	基礎支持力対策
W5-7	260	2.0	3.65	宅地擁壁B⑧	基礎支持力対策
W5-8	260	9.5	17.62	宅地擁壁B⑥	宅地安定対策
W5-9	260	9.5	6.50	宅地擁壁B⑥	宅地安定対策
合計	260~500	0.85~13.0	343.95		

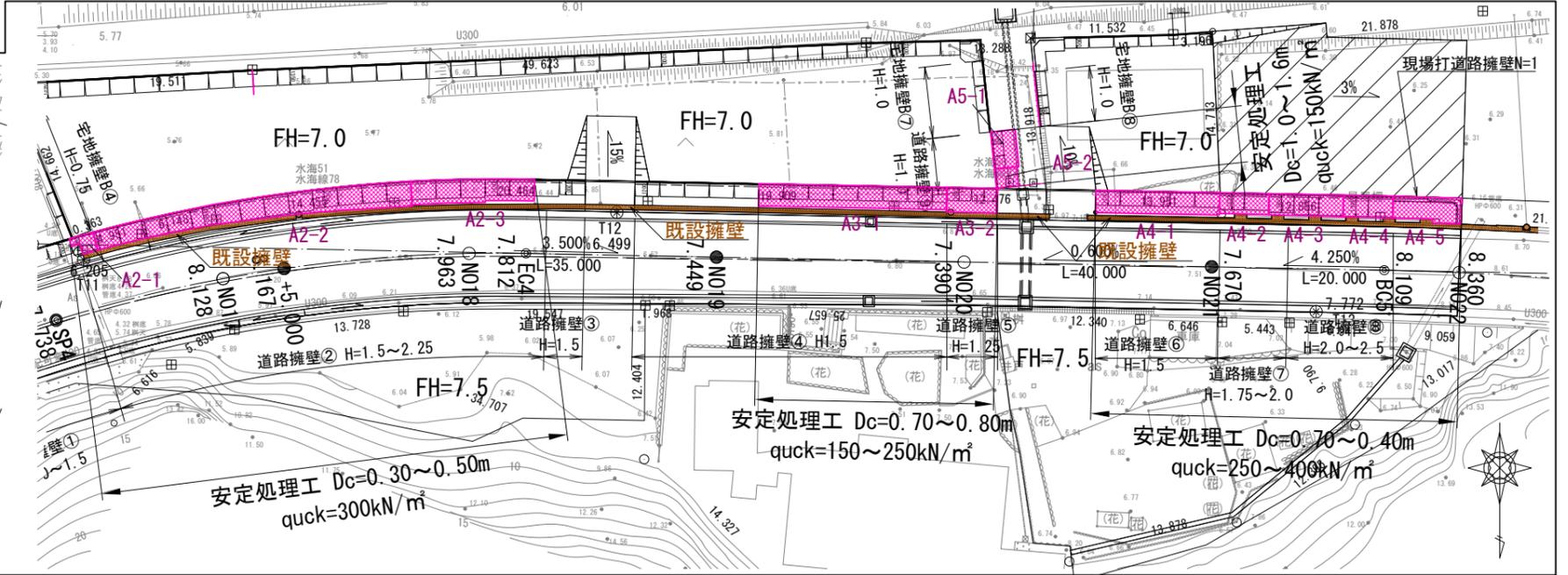
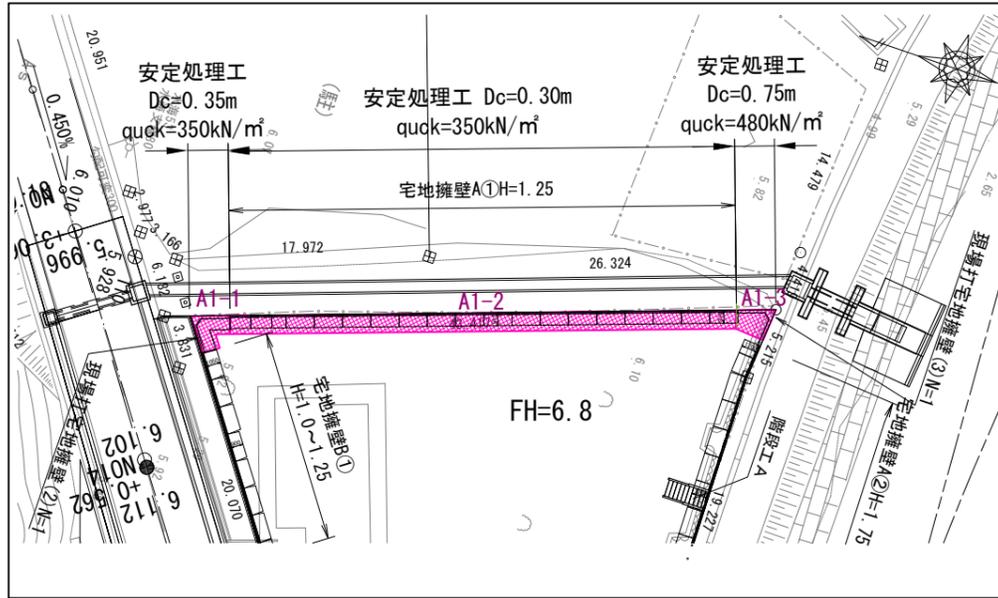
\*改良目的「宅地安定対策」は液状化時の安定確保として、「基礎支持力対策」は擁壁基礎の支持力確保として設定

対策工位置図 S=1/1000 中層混合処理工施工箇所

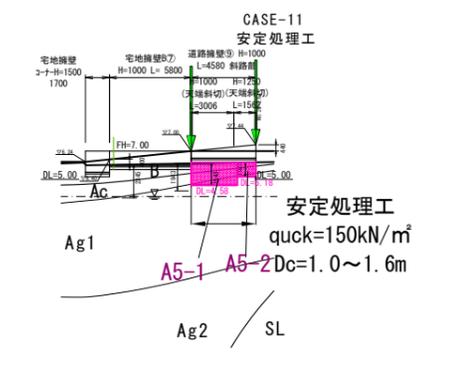
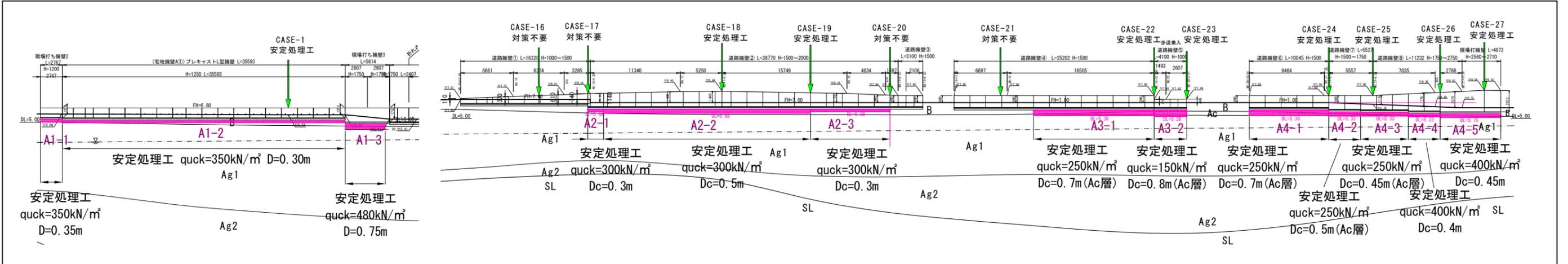


釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和元年度 水海地区道路・避難階段整備測量調査設計業務委託
工事箇所	釜石市水海地区区内
図面名称	中層混合処理工法 施工詳細図
図面番号	縮尺 図示
設計会社	全 27 葉中 26 号 株式会社 新日

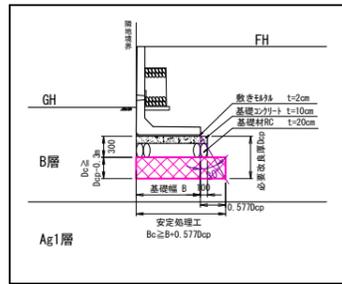
安定処理工 施工平面図 S=1/250



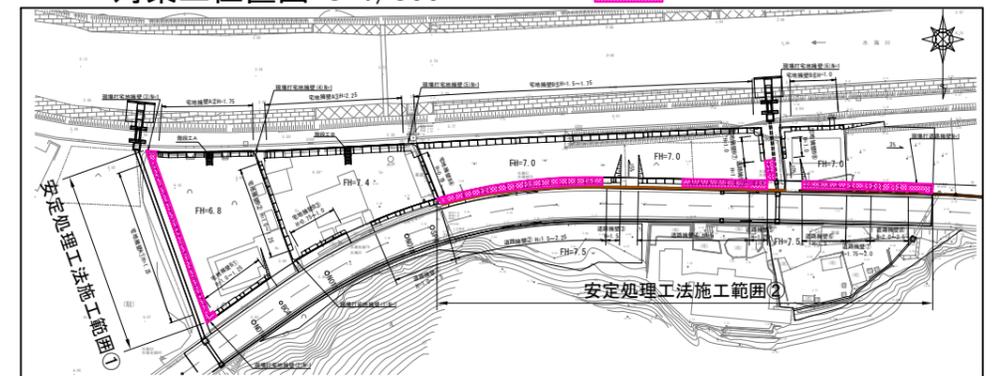
安定処理工 施工縦断図 SH=SV=1/250



安定処理工法 施工標準図 S=1/50



対策工位置図 S=1/800



安定処理工法 施工数量一覧表

改良No	改良体強度 quck (kN/m <sup>2</sup> )	改良幅 Bc (m)	改良厚 Dc (m)	改良面積 Ac (m <sup>2</sup> )	改良体積 Vc (m <sup>3</sup> )	対象擁壁
A1-1	350	1.30	0.35	4.94	1.73	現場打擁壁(2)
A1-2	350	1.30	0.30	46.66	14.00	宅地擁壁A①
A1-3	480	1.30	0.75	4.26	3.20	現場打擁壁(3)
A2-1	300	1.52	0.30	2.36	0.71	道路擁壁② ※
A2-2	300	1.75	0.50	45.27	22.64	道路擁壁② ※
A2-3	300	1.83	0.30	18.21	5.46	道路擁壁②
A3-1	250	1.80	0.70	27.35	19.14	道路擁壁④
A3-2	150	2.00	0.80	8.22	6.58	道路擁壁⑤ ※
A4-1	250	1.80	0.70	18.04	12.63	道路擁壁⑥
A4-2	250	1.70	0.50	6.82	3.41	道路擁壁⑦ ※
A4-3	250	1.70	0.45	10.52	4.73	道路擁壁⑦⑧ ※
A4-4	400	1.70	0.40	7.14	2.86	道路擁壁⑧ ※
A4-5	400	2.00	0.45	10.71	4.82	現場打擁壁 ※
A5-1	150	2.00	1.60	6.00	9.60	道路擁壁⑨
A5-2	150	1.80	1.00	2.81	2.81	道路擁壁⑨
合計				219.29	114.30	

対象擁壁の※印添付箇所は既設擁壁工隣接による施工範囲の制約を受ける場合を示す

水海2号線

釜石市 復興推進本部 都市整備推進室	
工事名称	令和元年度 水海地区道路・避難階段整備測量調査設計業務委託
工事箇所	釜石市水海地区区内
図面名称	安定処理工 施工詳細図
図面番号	縮尺 図示 全 27 葉中 27 号
設計会社	株式会社 新日